

## 付録2：Q23「今後の図書館サービスのあり方に関する要望や意見」（自由記入）回答

以下の回答以外に、「なし」「特になし（無し）」「特にありません」という記述が、105件あった。大学名等、回答者の所属機関がわかるようなものについては、趣旨を損なわないように改変した。日本原子力研究開発機構に所属する回答者の意見は、所属属性の表記によって機関が特定されてしまうので、この付録には含めなかった。また、この調査についてのコメント（2件）も含めなかった。なお、一部の回答においては、□をつけて注を補記した。

**Q22** 回答と問題の所在は重複するが、電子化に伴う情報の一元化が進めば図書館巡りをする必要がなくなると期待したい。学術論文以外では従来形式のサービス形態が望まれるが、図書館の規模に応じた位置づけが必要になると感ぜられる。【大学院生，社会科学，国立大学】

カタログ類の電子化をもっと導入して欲しい。音楽の専門なので音楽の文献データベースの導入が日本の大学は遅いと思う。【大学院生，人文学，国立大学】

キーワードを手がかりに論文を検索するために、電子ジャーナルが必要と思う。また、その雑誌をばらばらとめくって、研究分野のトレンドを調べる為に、紙媒体も必要と思う。ところが、経費削減のあおりをうけて、上記の片方あるいは両方が削減されつつあるのは、研究所の図書館としては嘆かわしい。【教員，数物系科学】

研究室配属された院生だけではなく、学部のと時から最新の論文を読めるようになればいいと思う。図書館の共用端末を使えば現在でも可能だと思うが、「電子ジャーナル」の存在を知ったのは研究室配属されてから。以前から図書館利用者が少ないと感じているが、学生の問題だけではなく、図書館のサービスや利用できるデータベースについての周知活動がほとんど行われないのも原因ではないか。もうひとつ思うのは、誰も利用しなくなった50年ほど前の古い本が複数冊ならべられ、比較的新しいものが少ない。スペースの問題があるのなら、処分についても考えてはどうかと思う。【大学院生，工学，国立大学】

紙媒体を扱うことがかなり減り、今施設内のネットワーク管理といったITがらみの仕事が求められているのではと思います。ただし、図書館そのものの規模が小さくなるのは反対です。【教員，歯薬学-医学，PULC】

少数派の利用者に対する利便性の向上が急務である。それまで購読している分野のものはそれなりに既存であるのだから、購読の無いものについては電子ジャーナルの利便性を上げて欲しい。【教員，工学，PULC】

多数の国際的な外国学会に加入することと、PC上の検索で文献に関わる殆どすべてを解決しており、特にない。【教員，数物系科学，PULC】

大学の図書館によって契約している雑誌、していない雑誌があります。契約していない雑誌に掲載されている論文を他大学の図書館から取り寄せを行う場合、配送にかかる時間とお金が余分に発生します。この取り寄せがメールで PDF ファイル形式で論文の入手ができるようになればいいなと思います。そうすれば配送にかかる料金も発生しないですし、わざわざ図書館の方にコピーをお願いしなくても済むのでコストを抑えることができるのではないかと思います。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

電子ジャーナルの種類と収録年度を拡大して欲しい。【教員, 化学, 国立大学】

複写物の依頼取り寄せのかわりに、オンラインで閲覧できれば便利である。【大学院生, 人文学, 国立大学】

「この図書館であればあらゆる学術雑誌が閲覧できる」というような機能があるといいです。【大学院生, 生物学, 国立大学】

○オンライン化を推し進めて欲しい【大学院生, 生物学, 国立大学】

●大学の図書館でも洋書がそろっているところは少なく、研究室で個人が所有している場合が多い。特定の分野の拠点となる図書館のようなものがあると大変助かるし、個人で購入する際も事前に目次以外から必要な書籍かどうかチェックできるのでハズレがなくて良いので、地域ごと・分野ごとに拠点図書館の設立を検討してほしい。●研究者の流動性が高まり、研究費で購入した書籍は、他の大学であっても異動すると図書館に寄贈しなくてはならない。そのため、安易に研究費で書籍を購入することができず、学生が個人で高額な洋書を購入せざるを得ないなど、分野によっては負担を強いている。この点を改善して、簡単に自分の研究費で購入した物の持ち出しや長期の貸し出しができるようにいただきたい。●本だけでなく、データベースとしての機能を充実してほしい、最近流行している研究者の DB など研究者同士の交流や、学生の募集、企業や社会へのアピール、共同研究の促進、など目的を絞って、特定の方法に利用しやすいように加工して提供してほしい。また学内のそういう部署ときちんと連携をしてほしい。●新刊や高インパクトな書籍のレビューなどを積極的に掲載し、検索エンジンではかからない情報を発信してほしいし、逆に電子雑誌や web の情報を印刷して掲示するなどし、オンラインとオフラインの情報をつないで欲しい。●研究者の流動性や官民との共同研究もあり、外部の人が数週間単位の短期間くることも多い、その際、貸し出しやアクセスにパスワードが必要な PC なども含めて、簡単な申請で利用を可能にできるようにしてほしい。また、このような共同研究や短期留学生などの手続き類を色々な建物を回らずに全学で一括して行えるような、学内の手続きの連携を進めてほしい。●司書に外国人を採用するか、国外の図書館と web カメラなどで接続して積極的に洋書の情報の発信や、日本では限られた洋書の情報検索の手伝いを行って欲しい。●夜 9 時までや土日も開館などが最近行われており、人件費も大変だと思うが大変便利なので、学生をアルバイトにするなどしてがんばって欲しい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

↑ [Q22 に対する回答と思われる] のような贅沢は思いますが、昔に比べると飛躍的に便利になっ

たので、特にありません。いつもお世話になって大変感謝しております。これからもがんばってください。【教員, 生物学, 国立大学】

ILLにて文献複写を依頼したところ、電子ファイルからプリントアウトしただけの作業に対して1枚40円の手数料を課金する大学図書館が見られたことは改善が望ましい。【教員, 工学, PULC】

研究のためには、とにかく学術論文ができるだけ簡単に利用できる環境が必要です。最近、コスト削減のため図書館で学術誌が減らされる傾向が嘆かわしいです。・現在、ある大学にない資料を相互利用係を通じて他の大学から注文できますが、その値段が高すぎると思います。もうすこし利用しやすくなるように、大学間の協力が可能であればいいです。・日本で発行されている学術誌の電子化が遅れていますが、その推進が望まれます。(ただし、これは、第一に出版社の問題でしょう。)・私だけではないと思いますが、パソコン画面では論文が読みづらいです。電子化形態で入手しても、本当に読みたいものは必ず印刷します。また、電子ジャーナルによって字が小さかったり、文字が掠れたりして、印刷に不憫もある。ですから、現時点では電子ジャーナルが一番便利だとは限らないです。電子ジャーナルも読みやすく・印刷しやすくなればいいです。【教員, 人文学, 国立大学】

オンライン学術誌 (Plos Biology など) のコンテンツも、できれば製本して所蔵してほしい【大学院生, 生物学, 国立大学】

開館時間を長くしてほしい【大学院生, 生物学, 国立大学】

自身はデザインの研究をしておりますが、大学の図書館よりも、市立図書館のほうが新しい資料が沢山あると思います。よって大学の図書館よりも、市立図書館の方を頻繁に利用します。新しい資料が沢山あるのも大切かと思えます。・論文の他大学からコピーを頂く際などの手続きが今ひとつ漠然としていると思います。どうして細かい手続きをしなければならないのかなど、チュータリングなどを開いて説得力のある説明を聞いた上で、緒手続きができたらと思います。【大学院生, 工学, 国立大学】

所属のない人でも使える図書館で、研究機関なみに資料が豊富でマナーのよい場所が増えると嬉しい。・資料はなるべく保存してほしい。短大の紀要などを処分しないでほしい。【教員, 人文学, PULC】

蔵書の充実とより高度な専門化 (例えば各学部学科に併設された図書館はそれぞれの専門分野の文献を収集することに重点を置き、一般書的なものは総合図書館でまとめて所蔵するなど)・利用規約違反に対する厳罰化 (返却の遅れや、資料の紛失・借りたままの盗難、電子ジャーナルの無差別大量ダウンロードに対し、犯人を特定した上で弁償、利用資格の停止・剥奪など、厳然たる態度で臨むこと。罰則強化によりモラルのない利用者の排除、ならびに利用規約違反の抑制を狙う)【大学院生, 生物学, 国立大学】

他大学図書館所蔵の文献を借りた際、自大学図書館に課されている以上の制約 (例: 複写不可、または複写できる頁に限定がある) がある点について緩和を希望します。【大学院生, 社会科学, 国立

大学】

大学図書館に DL 出来ない論文の複写取寄せをよく依頼するのだが、手続きのほとんどをオンラインで出来るのがありがたいと思う。他の図書館でもそういうサービスをやってもらいたい。【大学院生、医歯薬学-医学、国立大学】

電子ジャーナルで開ける論文は図書館に冊子を置く必要はないと思う。・新しい重要な学術雑誌（例えば、Nature Physics など）の創刊に対して電子ジャーナルの契約を早急に開始するべきである。【教員、工学、国立大学】

電子ジャーナルの使用方法に関し、細かい点に関しても図書館員の方が良く理解していて、利用者に適切なアドバイスをもらえたら、助かります。【教員、工学、国立大学】

利用可能な電子ジャーナルの数を増やしてほしい。・図書館に蔵書としておいてある雑誌を、電子ジャーナルとして利用可能にしてほしい。・国内雑誌で、特集号などとして取り上げられた、日本語で書かれた文書についても、電子ジャーナルとして利用可能にしてほしい。【大学院生、工学、国立大学】

1)冊子体雑誌を揃え、ユーザが雑誌現物を手にして閲覧することを、今後も可能にしてほしい。2)折に触れて、検索ノウハウの手ほどきを講習会の形で教えてもらいたい。【教員、工学、国立大学】

1. 文献複写依頼の際に必要な費用をできるだけ研究者個人が過度に意識せずとも済むような体制が望ましいのではないのでしょうか。なぜなら文献の少ない地方大学ほど複写依頼や相互貸借に「引け目」を感じてしまうから。2. 実状として図書館サービスのあり方は研究者が書く論文の参考(引用)文献の書き方と密接に関係がある。まともに論文の参考文献(引用文献、レファレンス)の書誌情報さえ書かない(書けない?)研究者が多数存在する。3. Springer のレクチャーノート(LN)などのシリーズもののモノグラフはすべて購入していただくと大変有難いです。内容によって書架上の分類が異なるとブラウジングしにくい。4. 専攻や学科ごとのいわゆる分館・図書室の開館時間があまりにも短い。【教員、工学、国立大学】

1つの文献に対して1つの番号を振る試みがあるが、その規格を統一してほしい。そうすれば、図書館での文献利用がしやすくなると思う。【大学院生、総合領域、国立大学】

①図書館司書の専門性の向上、均質化。わたしが在籍する大学(広島大学)の場合だが、こちらが高いサービスを受けることができるかは、当日カウンターに座っている司書の能力次第という現状がある。いわば、運任せ。②司書はサービス業であることの認識があまりにも低い。言葉遣い、対応のスピード、苦情の処理など、極めてずさん。総じて、バイトの学生のほうが対応が優れている。【大学院生、社会科学、国立大学】

2-3 年前、自分が図書館サービスを使用し始めた頃は読みたい文献のほとんどを読むことができて

感激しました。今のところ、不便を感じることはありません。【大学院生, 生物学, 国立大学】

24 時間サポートできる体制を整えてほしい (電話録音サービスでも良い) 【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

24 時間閲覧したい。【大学院生, 人文学, PULC】

24 時間化してくれるとありがたいです。実験屋なので夜遅くに図書館を利用したくなるのがよくあります。【大学院生, 化学, 国立大学】

24 時間開いてほしい。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

24 時間開いて欲しい。一般雑誌をもっと豊富に揃えて欲しい (農学部図書館)。【大学院生, 工学, 国立大学】

24 時間開館, 取り寄せ受付等もしてほしい。取り寄せの申し込みをネットでできると便利。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

24 時間開館していて, いつでも利用できるとありがたい。(論文だけでも見れると良い)【大学院生, 化学, 国立大学】

24 時間開館だと非常に便利ですが, 日本では難しいかもしれませんね。多くのサービスを提供されいながら, 知られていないために利用されないものもあるようなので, わかりやすい形での周知と使い方の指導をしていただけると助かります。【教員, 生物学, 国立大学】

24 時間開館にしてほしい。コピー機を増設してほしい。学術使用に限り, 資料の全コピーを認めてほしい。【大学院生, 人文学, 国立大学】

24 時間図書館。セキュリティを高めて無人でも利用可能にしてほしい【教員, 社会科学, PULC】

24 時間貸し出しをできるようにして欲しいとうれしいです。【大学院生, 工学, 国立大学】

24 時間年中無休で利用できるようにしてほしい【教員, 数物系科学, 国立大学】

2号館の開館時間を延ばしてほしい。【教員, 人文学, 国立大学】

Abstract のみしかみれない雑誌を減らして, なるべく FULL TEXT が読めるようにして欲しい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

access が有料になる分 (古い年度の雑誌等) を個人負担でなくしてほしい。使用頻度の低い雑誌は,

包括的な契約でなく、その都度図書館の費用で負担するようにしても良いのでは？【教員，化学，国立大学】

ASTM や BS などの JIS 以外の規格についても取り扱って欲しい。【大学院生，工学，国立大学】

Bodleian Library, Oxford の館内端末で，Early English Printed Books という 14～18 世紀の活字本のマイクロ・フィルム・コレクションが閲覧できるのが大変便利だった。同じマイクロ・フィルムが XX 大図書館にありしばしば利用するが，リーダーがかならずしも万全でないので，そのようなサービスがあればと思う。【教員，人文学，国立大学】

XX Univ. ha totemo ii desu ga bunkei (human science) kei ga yowai desu. 【教員，社会科学，国立大学】

citeseer のような，参考文献ベースのリンクなど，あるテーマの論文を探すときに有効な仕掛けがあるとうれしい。論文の評価や，類似度などが分かるとうれしい。Amazon の書評などの様な感じで【教員，工学，国立大学】

core clinical journal はすべて I D, password から使用可能として欲しい。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

DVD を充実してほしい【大学院生，工学，国立大学】

e-Book が充実してきたらもっと利用したい。現状ではまだ利用できる本が少ない。検索も電子ジャーナル並みになれば，使えるレベルになると思う。【大学院生，農学，国立大学】

e-book は今後のサービスとして期待したいです。できれば市の図書館のようにリクエストができるとうれしい。【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

e-DDS のようなサービスが大学内だけでなく，大学間でも使えるようになると，他大学から取り寄せた文献を図書館に取りに行く手間が省けて便利だと思います。【大学院生，農学，国立大学】

e-journal で利用できる雑誌数をどんどん増やしていただきたいです。【教員，工学，国立大学】

e-journal の契約料が莫大な金額になっており，海外の商業ベースのシステムの利用に頼らざるを得ない現状を懸念している。日本の図書館の共同体がもっとグローバルな視点を持ち，海外との図書館との連携の推進により，そのような状況を打開する迅速な動きを期待している。【教員，工学，国立大学】

End-Note 等のプログラムに関する研修会をもっと頻繁に開いていただけるとうれしいです。【大学院生，人文学，国立大学】

I wish the construction of the library of Agriculture school can be finished soon. 【大学院生, 生物学, 国立大学】

IF が高くなくても分野によっては重要な雑誌があり, 予算削減の際に機械的に削除しないで欲しい  
【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

ILL によって取り寄せた文献の複写をもっと認めてほしい。たとえば, 洋書で 300 ページ以上あるような文献を取り寄せたとき「複写厳禁」では, 期間内に読むことは不可能です。これでは, 何の意味もありません。【大学院生, 社会科学, PULC】

ILL の迅速化 【大学院生, 数物系科学, PULC】

ILL も電子ファイルで取り寄せてもらった方が, 利用者としてはありがたいのでその方向で進めていただけると助かります。図書館側からすると人件費, 初期投資等でいきなり導入するのは難しいかもしれませんが。【大学院生, 工学, 国立大学】

Inspec が使える図書館と使えない図書館があるので, 検索エンジンはどこの図書館でも揃えておいて欲しい。いま所属している大学図書館では使えない。【教員, 複合新領域, 国立大学】

internet の発達で, 情報のスピードが格段にあがったと思うが, さらに情報量が増えて共有できればいいと思う。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

JSTOR に最新の論文が掲載されるのに時間がかかる。例えば American Economic Review は最も新しいものは 2004 年くらいである。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

KeyMolnet など高価な分析ソフトウェア等も購入・閲覧・利用が可能になると助かる。【教員, 農学, 国立大学】

Library can be more helpful by providing new publications. 【教員, 人文学, PULC】

Library News の Rss 配信のサービスは良い取り組みだと思う。ただ, いらぬ情報が多すぎるので, 中央図書館の休館情報・時間変更情報・講習会情報だけに絞った RSS も用意してほしい。視聴覚資料 (中央図書館入ってすぐ 2 F にある言語学習用の教材) が, 閲覧しにくいので, どうにかしてほしい。【大学院生, 工学, 国立大学】

on line で文献の複写をもうしこんで, PDF ファイルなどで受け取れるようにしてほしい (図書館にいかなくても使えるように)。教科書のデータベース化と, 必要なところだけアクセスできるようにしてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

on-line Journal を日本国全体の学術機関として、契約することができないのか。【教員, 生物学, 国立大学】

OPAC と wecat で表記される所蔵巻号, 年代が分かりにくく (特にダウンロードが出来ないような古い文献), 全ての製本を表記しないと所蔵が明確にならないことに使いづらさを感じる。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

O-PAC の検索システムで, 電子ジャーナルへのリンクは, 雑誌情報の中に作るべき。検索結果の一覧が以前より倍増する結果となっており, 使いづらくなっている。【大学院生, 工学, 国立大学】

OPAC 検索システムの充実をお願いしたいと思います。全文一致でないとヒットせず, 事実上キーワード検索が難しい (というよりできないに等しい) OPAC の特殊な検索システムは利用に非常に負担がかかっています。曖昧な名前の書籍が必要なときはまず Google, Amazon 等でキーワード検索でヒットさせ, ISBN を調べてそれを OPAC で検索するという手続きが必要です。比較的最近の書籍であればこれでもよいのですが, 古いもの・統計資料等一般に流通していないものになるとこの方式でも難しいです。これらの検索サービスとの提携などによって, なんとかキーワード検索を充実させることはできないでしょうか。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

Papers on Language and Literature を入れてほしいです! 【大学院生, 人文学, PULC】

PDF をダウンロードして保存する場合, ファイル名がコードになってしまい, あけるまで, 内容が分からない。いちいちファイル名を自分で変えるのは面倒なので, short title と first author がファイル名になっているとうれしい。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

PDF 化を進めてほしい大学外からのアクセスを求めて欲しい日本語学術文献の e-journal 化もしくは e-books 化を進めて欲しい (正直ほとんど電子媒体で利用した記憶がない X 研の資料ぐらい? 教員に限った同キャンパス内での本の搬送を認めて欲しい 煩雑なのは分かるし近いなら自分で行け, というのも納得だが, XX キャンパスから経済学部図書館や X 研まで行くのを考えると, コピー代が倍でも学内搬送やコピーを認めてもらえると時間を有効に使えて大変ありがたい【教員, 農学, 国立大学】

proceedings にも対応して欲しい【大学院生, 工学, 国立大学】

Q22 でも書きましたが, 文献複写についてです。一番の要望は時間についてですが, 複写方法も各大学でばらばらなので, できたら統一して頂ければありがたいです。私の場合は, A4 で両面印刷が希望です。また, コピーが汚いときもあり (うすくて読みづらい・端の切れやよれがある・かすれがある・あきれるほど斜めに印刷してある等), これも改善して頂けるとありがたいです。【大学院生, 化学, PULC】

Q22 で回答した内容を反映してほしい【大学院生, 医歯薬学-薬学, 国立大学】



Q22と同様に, Proceedings SPIEが現在の図書館のオンライン電子ジャーナルから取れないので, 取れる様にして頂きたい。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

Q22と同様著作権の問題。購入不可能なものにもコピーの制約が伴うことを解決して欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

Q22の対策として, 図書館で購入した電子ジャーナルをすべて, ダウンロードし, そのデータベースを構築すれば良い。そうすれば, 電子ジャーナル購入を停止した後も, その電子ジャーナルが利用できる。また, 紙媒体と電子ジャーナルの両方存在する場合, 電子ジャーナルのみの購入を前提に出版社と価格交渉をしてコスト削減を図る方が良いと思う。【教員, 工学】

Q22への回答と同じ【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

Sci finderのリンク機能がちゃんと動作するようにして欲しい。【その他, 化学, 国立大学】

SciFinderの同時アクセス数オーバーで蹴られることが多い。予算との兼ね合いなのだろうが, リミットが上がればありがたい。【教員, 化学, 国立大学】

Scopusなどの新しい文献検索システムも積極的に導入して欲しいです【大学院生, 社会科学, 国立大学】

Scopusを使用できるようにしていただきたいです。【教員, 工学, 国立大学】

Systematic Reviewを行うことを支援して頂きたい。書斎や会議室の機能を充実して頂きたい。研究者の文書作成を支援して頂きたい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

Web siteで学会の講演を聴ける教育プログラムも導入していただければうれしいです(アメリカ腎臓学会のHDCN)【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

Webサイトの利便性を向上させ, 論文取得の効率を向上させてほしい。基本的にオンラインで電子化し, すべての文献をどこからでも閲覧可能にしてほしい。【大学院生, 総合領域, 国立大学】

webでの検索機能の充実により, 図書館へ足を運ぶ機会は格段に減っている。「オンラインで使える図書館」の充実により, 箱としての図書館の意義は薄れているのではなからうか。今後, 図書館が箱として存在し続けるためには, オフラインにおける新たな魅力を模索しなければならないのではないかと考える。【大学院生, 農学, 国立大学】

Web上で手に入れることのできない論文(古いもの, 扱っていない雑誌)等の論文の取り寄せをインターネットで図書館に依頼できるようなシステムがあると助かります。【大学院生, 生物学, 国立

大学】

Web 上で図書予約などが出来るとありがたい。重要な参考文献は電子化してアップロードしてもらえると嬉しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

アカウント・パスワード制限付きで、電子ジャーナルを良く利用したい。【大学院生, 工学, 国立大学】

アクセスできる雑誌類をできる限り増やして欲しい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

アクセス可能な雑誌を増やして欲しい。同時に、更新を年2回ぐらいして欲しい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

アメリカでは標準となっている 24 時間年中無休での開館。でも贅沢は言わない。和書よりも洋書の品揃えを充実させてもらいたい。特に値段が高いものや絶版になっているものなど。【大学院生, 工学, 国立大学】

あらゆる雑誌の論文を web 上で入手できるようにしていただきたい。【大学院生, 工学, 国立大学】

アルバイトの方でも構わないので論文取り寄せの受付時間を現在のまま維持し続けてほしいです（この前少し遅い時間に取り寄せをお願いして,”バイトの者ですが受付させていただきます”と言われた時には嬉しかったです）。私は助教なので記事の取り寄せとか少し手間が要るのですが、申込フォームを電子図書館のトップページからさっと見つけられる位置にあれば嬉しいです。【教員, 工学, 国立大学】

いくつかの図書館に文献が散在しているので、一つにまとめてほしい。【大学院生, 農学, 国立大学】

いつの時代も「情報」は非常に重要です。インターネットの普及でいろいろな情報が手に入り易くなった反面、学術雑誌などにはアクセス制限なども多くあるように見受けられます。アクセス制限自体は商売も絡むので仕方ないと思います。しかし図書館として、ある程度は高価なものでも契約して、そのような貴重な学術情報にいつでもアクセスできるように、ご尽力頂ければ幸いです。（特にこれだけ速く情報が行き交うようになった今では、情報の遅れは研究上の大きなハンデにもなりかねません。）【教員, 数物系科学, 国立大学】

いつもありがとうございます【大学院生, 生物学, 国立大学】

いつもお世話になっております。特に要望等はありません。【大学院生, 工学, 国立大学】

いつもお世話になっております。ありがとうございます。ただ、学生・教員以外の所属者（研究生やPDなど）は、図書館の利用証を発行してもらうのに一週間くらいかかったと思います（今は違

うかかもしれませんが)。もう少し発行が早いと嬉しいです。【教員, 社会科学, 国立大学】

いつもお世話になっております。これからもよろしくお願ひいたします。【大学院生, 化学, PULC】

いつも丁寧に対応してくださるので、今後とも今までのようによろしくお願ひします。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

インターネットでの公開等を含めた著作権に関するわかりやすい解説をしてくれる部署をおいてほしい。今後のさらなるWEBの進化を考えれば、皆が著作権を正しく理解することが電子ジャーナルの発行組織との交渉にも有利に働くのでは。【教員, 社会科学, PULC】

インターネットならどこでも利用できる様にしてほしい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

インターネットを活用したサービスが増えるといい。例えば図書館にコピーを頼んだ論文が、PDFされてメールで送られてくるなど。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

インターネットを使って必要な論文が入手できるようになった今、文献の取り寄せ・複写などの従来図書館が行っていたサービスの大部分は研究室にしながらにできるようになった。従って今後の図書館は古い資料や学内刊行物の電子媒体化、ネットによるアクセスの提供など出版社が提供していないサービスのあり方を考えるべきだと思う。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

インターネットを通じて、書籍の相互貸借や論文の複写依頼ができるようになれば便利である。インターネット上での外字対応を進めてしてほしい。Nacsisなどで、同一書籍や雑誌の場合は、ヒット件数が多くなり煩瑣なので、統一してほしい。【教員, 人文学, 国立大学】

インターネットを利用したセンター的機能を充実していくべき。紙媒体は徐々に淘汰されていくと思う。ただ、電子化した場合、データを悪意によって破壊される恐れもあるので、セキュリティを十分に充実させてほしい。【教員, 社会科学, PULC】

インターネット上で見られる雑誌は購入しない(多くの研究室が自分の研究分野のジャーナルとは独自に契約し、購読しているため)。その代わりに、ネット上で閲覧できるジャーナル数(種類, 期間)を充実させ、学生/職員から閲覧したい論文の要望があった際には個別に購入/提供する。【大学院生, 生物学, 国立大学】

インターネット上に公開しているデータベース・サービス上で、図書館間のより緊密な連携があると便利だと思う。【大学院生, 工学, PULC】

ウェブで閲覧できる書籍を増やしてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

オンラインサービスでカバーされていない雑誌をもっとカバーしてほしい【教員, 医歯薬学-医学,

国立大学】

オンラインジャーナルを増やしてほしいということ、家からもオンラインで文献が入手できるようにしてほしい。重たい本を担いでコピーするのはもう極力避けたい。研究テーマに沿った文献検索を手伝ってもらえるような、体制があると研究計画、実施において非常にありがたい。【教員, 医歯薬学-看護学, PULC】

オンラインジャーナルを豊富にして欲しい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

オンラインでのサービスがどれだけ進んでも、印刷体にはそれなりのメリットもあるため、大学は、電子ジャーナル購入につき、安定的な財政措置を講じる必要があると思う。国内のどこにしようとも、オンライン・データベースにアクセスできるという研究環境が、優秀な研究者をスタッフに採用するときの、一つの強みともなるのである。【教員, 社会科学, 国立大学】

オンラインでのサポートを充実させてほしい。実は充実しているのかもしれないが、知らないことが多いかもしれない。【大学院生, 生物学, 国立大学】

オンラインでの資料請求だけでなく、その資料を希望すれば PDF 等の電子ファイルで入手できるようにしていただきたいです。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

オンラインでの取得が出来る雑誌会社を増やして欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

オンラインでの文献複写の手続きを簡便化してほしい。特に一度に何件分かを依頼する際に、一件分ずつパスワード入力からし直さないといけないのが煩わしい。【大学院生, 医歯薬学-看護学, 国立大学】

オンラインで閲覧できず、所属する機関の図書館にもない雑誌文献の取り寄せの時間が短縮されると非常に便利である。また書籍、特に絶版・品切れ書籍の電子化を強く望む。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

オンラインで閲覧できる雑誌を少しずつ増やしてほしい。閲覧できない文献の場合、コピーを取り寄せざるを得ないが、(1) コピー費用が高い。1 コピー紙 70 円は高すぎるでしょう。(2) コピーが雑。図書館員は論文に対する愛情・愛着に欠けるのか、日常業務に流されているのか、コピーが斜めだったり、影があったり、とにかく雑に感じる人が多いので不満。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

オンラインで購読できる雑誌数を増やしてほしい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

オンラインで予約し、学内便でデリバリーできる。また、電子メールで返却期限を知らせてくれるとありがたい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

オンラインで論文のコピーを手に入れられるようなシステムが欲しい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

オンラインに関する機能の促進も結構だが、沢山の情報を容易に処理できるようになったところで、利用者にとっては、所詮、消化できる情報量というものが限られている。最もおそろかにしてもらいたくないのは、なんといっても百科事典等の基本的参考文献の充実、および最新版への配慮と、各専門領域ごとの蔵書の質の向上である。そのため、古書店あるいは教授院生らとの連携を強め、雑誌については欠号などなるべくないようにしてもらいたい。また、私の所属に限ってのことかも知れないが、図書館のPCはいつもマウスの動きが重たく、使いづらい。メモリの掃除などは定期的に行われているのだろうか。今後PCを中心に、検索だけでなく雑誌や新聞などの閲覧も行われるようになるのなら、使用感についても熟慮してもらいたい。【教員, 人文学, PULC】

オンラインはオンラインで必要だが、やはり本としての価値もある。情報を得るという意味では、図書館はあまり重要ではなく、すべてオンラインで入手できるのがいいが、図書館が重要な意味を持つのは、単にその論文の内容(情報)だけでなくそのものに価値があるからだと思う。経済・採算性など理由から縮小傾向にあるが、いつでも誰にでも広く開かれていればと思う。【大学院生, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

オンライン化されていない冊子体の古い雑誌論文の電子(PDF)化の促進を希望【教員, 数物系科学, 国立大学】

オンライン購読雑誌の数を増やしてほしい。雑誌費を教員に割り振るのをやめて、持ち点制にして投票で購読雑誌を決定してほしい。【教員, 生物学, PULC】

オンライン上で電子ジャーナルとして利用不可能な雑誌・文献については充実してほしい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

オンライン図書は、世界を飛び回っている我々にとって、どこからでも情報資源にアクセスできる重要な研究環境なので、是非とも充実させてほしい。一方で、日常の環境を離れて、図書室で紙面をめくりながら、構想をめぐらせることも、新しいアイデアやひらめきを生むためには、大事な空間である。従って、各部局ごとに配置されている研究者に密着した図書室は大事にしていきたい。是非とも、ネット図書館と実空間としての図書室は、それぞれ機能が違うと思うので、その特性を生かせるように、その両方の両立と充実を図っていただきたい。【教員, 工学, 国立大学】

オンライン媒体だけの購入だと、出版社が突然利用料を値上げする恐れがあるので、冊子体も最低一冊、学内に必要。【教員, 工学, 国立大学】

オンライン媒体の普及で、図書館に行かなくても何でも情報が手に入るかのような錯覚を覚えがちですが、出版されている図書の持つ情報量と精度はそれをはるかに凌駕するものだと思います。オ

オンラインの情報検索能力に加えて、図書館でどのように本（情報）にたどり着くのかについてもチュートリアルが必要であるように私は思います。【大学院生，農学，国立大学】

お金のやりくりが大変かもしれないが、あまり売れないけれど価値ある専門書を積極的に購入し、出版の多様性の維持・発展を助けてほしい。特に日本では出版事情が厳しそうなので。【大学院生，社会科学，国立大学】

かなり丁寧に文献検索等に協力いただいております。今後もさらにネットワークを広げていただき、迅速にオンラインで得られない文献入手等がなされることを希望します。【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

カバーの範囲を拡大してもらいたい（年代も含め）【教員，医歯薬学-医学，PULC】

キーワードを登録しておく、それに関連した書籍が図書館に新規に購入されたときにメールで告知されるようなサービス【教員，数物系科学，国立大学】

キャンパス間の文献を PDF ファイルで早急に入手できるシステムがあると便利だと思う。【教員，化学，国立大学】

このシステムについてそもそもよく知らなかった。【大学院生，工学，国立大学】

この専門分野はこういったもので検索するといいいといったアドバイザーがいるといいいと思う。【大学院生，総合領域，国立大学】

コピーカードなどの前払いカードを使って、ネット上の有料論文が図書館からすぐに手に入るシステムが欲しい。【大学院生，工学，国立大学】

コピーが不自由。コピーカードじゃなくてもコピーできるようにしてほしい。開館時間が短い。24時間あけてほしい。図書館で居眠りしてしまうのは仕方ないしかまわないと思うが、堂々とソファに横たわって寝ている学生が多数いる図書館はどうなのだろうかと思議に思う。省エネとか言うことで、夏は暑すぎるし、冬は寒いし、全体として空気がよどんでいたりでどうにかしてほしい。窓を開ければ蚊が入るし。本の数が少ない図書館は行く価値がないので、どうしてもという場合意外は足が遠のいてしまう。図書館はどんどん本を増やすべき。XX [キャンパス名]にはあるがXX [キャンパス名]には無いというのが多すぎる。【大学院生，生物学，国立大学】

コピーサービスの延長のような感じで、スキャンして pdf 保存させてくれるとその後の管理が楽になるのでありがたい。【大学院生，総合領域，国立大学】

コピーサービスを e-mail あるいは HP から申請できるようにしてほしい。pdf 化して提供していただけるとなありがたい。【教員，化学，国立大学】

コピー代をなるべく安く取り計らってもらいたい。【大学院生, 社会科学, PULC】

これからの図書館は単に書籍を管理するだけでなく、情報センターとしての機能を果たす必要があると考えます。書籍の情報は図書館の扱う情報の一部となるべきでしょう。電子ジャーナルを配信する業者が発達してくればメジャーなものはそちらでアクセス可能になりますから同じようなものをそろえていたのでは学術図書館としての存在意義はなくなるでしょう。マイナーなものもそろえる、ある分野のものはなにかもあるというのが理想でしょう。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

これからも電子ジャーナルは継続して欲しいです。【大学院生, 工学, 国立大学】

これまでよく使う雑誌は研究室でも購入していましたが、どんどん溜まっていくと置き場所にも困るので、図書館で電子ジャーナルのサービスを充実してもらえると大変助かります。ただし、ネットのトラブルなどもあるので、図書館では冊子体も保存するか、あるいは HDD 等に PDF 版を保存するなどしていただけないかと。いざというときに役に立つかと思います。【教員, 数物系科学, 国立大学】

これまでよりもいろいろな面で、サービスが向上していると思いますが、それがなかなか具体的に伝わっていないように思われます。新しいサービスを周知させる機会を増やすとともに、また、学生等へのサービスの使い方の説明等の機会を増やして頂きたいと存じます。【教員, 社会科学, 国立大学】

これまで通りのサービスで十分に満足している。強いてあげるとすれば、文献複写を依頼した際、NACSIS WEBCAT などで検索した際、自分の大学の近くにある大学から取り寄せればいいのに、遠くの大学から取り寄せていることがたまにあり、複写物が手元に届くのが遅いときがあるので、それを改善してもらいたい。【大学院生, 化学, PULC】

サーバーのメンテナンス等によるサービスの停止をなるべく少なくしてほしい【大学院生, 生物学, 国立大学】

サービスの向上は、ユーザー側からは一般に歓迎できますが、図書館サービスに対する現時点での個人的な不満はありません。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

サービスの広範化と質の向上 【教員, 化学, 国立大学】

サービス時間の延長。【教員, 生物学, 国立大学】

さらに一般図書、学術書籍を充実させてほしい。【教員, 化学, 国立大学】

さらに収録雑誌を増やして、少なくともある程度のレベル以上の雑誌については、入手不能（ある

いは有料)の論文が無くなるようにして頂きたい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

さらに利用可能な雑誌を増やしてほしい例えば耳鼻咽喉科の雑誌が不足 J American Academic Audiology がない【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

ジャーナルが電子化されてくると図書館でジャーナルを見る機会が少なくなるのは当然のことであるけれども, できる限り, 冊子体としてのジャーナルを図書館に置いてほしい。【教員, 農学, 国立大学】

ジャーナルでない図書は, 今後も図書館という媒体が必要になると思う。ジャーナル以外の部分でより充実した図書館であってほしい。あるいは, 図書を検索できるサービスがネット機能にあればとおもう。【大学院生, 農学, 国立大学】

ずいぶん便利になったと思う。また, 複写依頼等に対するレスポンスが非常に速いので満足している。【教員, 工学, 国立大学】

ずっと存在してほしい。【大学院生, 工学, 国立大学】

すべての雑誌がオンラインジャーナル化されると, 大変不便です。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

すべての場所でパソコン持ち込み可, かつ無線 LAN 可にしてほしい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

すべての論文が閲覧できるようなシステムとしてほしい。【教員, 化学, PULC】

すべての論文を入手できるようにしてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

その大学の職員や学生には, できるだけ多くの journal に無料で access できるように, 環境を整えていただけたらいいです。【教員, 総合領域, PULC】

そもそも図書館にかけられる予算が他国の有名大学に比べて少ないために, 図書館の充実が図れないという面があるように思われる。例えば, Harvard や Cambridge を訪れると, 図書館の充実とふんだんな予算には驚かされる。難しい面もあるが, 国際競争力のある大学を目指すのであれば, 図書館をもっと大事にできる環境が必要ではないか。【教員, 社会科学, 国立大学】

それぞれの図書館の貴重図書をネット上に公開してほしい。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

だいぶ, 便利になったと思う。今後にも期待できる。【大学院生, 工学, 国立大学】

たいへんよい方向に努力されていると思う。助かっているし, 感謝したい。【教員, 人文学, 国立大



学】

ダウンロードできる雑誌種類を増やして欲しい【大学院生，工学，国立大学】

ダウンロード数が多いと問題になることが多いが、何編ダウンロードしたらアウトなのかの感覚が、研究者と出版社で異なっている気がする。また、もし IP アドレスで制限されていると一つのグローバルアドレスをルータに与えて研究室内 LAN をプライベートアドレスで構築している場合に、制限に引っかかりやすくなるのを何とかできないか。【教員，工学，国立大学】

たとえば、紙媒体しかない古い雑誌などを電子ファイル化して、ファイルにパスワード等をつけて学内限定で公開するというようなサービスは可能でしょうか？労力、著作権の問題が大きそうな気がします。【教員，工学，国立大学】

たまに手に入らない文献（国際会議プロシーディングスなど）があります。【大学院生，農学，国立大学】

だんだん便利になっているので、これからもサービス向上をよろしく願いいたします。【教員，生物学，国立大学】

データの集積のみに力を入れず、最新の情報に常に接する者としてクライアントからの要求に対して、的確なリファレンスを志して欲しい。【その他，社会科学，PULC】

データベース，本をもっと充実してほしい。【教員，工学，国立大学】

データベースが増えてきて、複雑。結局いつも同じデータベースしか使えなくなる。データベースごとに機能や使い方が違うので、データベースを提供する会社同士の連携がもっとあるといいのになあ、と思う。図書館のスタッフには、新たなものに慣れることが利用者にとって大変ストレスになるということを知っておいてほしい。同じことは相互貸借とか、本の探し方でも言えると思う。図書室ごとにルールが異なっていたりすると、戸惑うし、資料が欲しいだけなのに、関係のないところで労力を割かなくてはならない。場所によってルールが違うことは理解できても、自分たちのルールが全てだというスタッフの対応に出会うととても疲れる。【大学院生，社会科学，国立大学】

データベースに関する講習について、今までにも開催されて下さり、重宝しています。今後も継続していただきたいです。【大学院生，医歯薬学・看護学，国立大学】

データベースの使用方法に関する指導・教習・講習を頻繁に開催してほしい。また、その講習会（は現にあるのだろうが）の広報をより積極的におこなってほしい。（Q22 に関連して）どのようなデータベースがあるのか、各々の特徴は何か、教えてほしい。【教員，総合領域，国立大学】

データベースの収録雑誌数を増やしてほしい。（新たなデータベースと契約してほしい）【大学院生，

工学, 国立大学】

テーマに即した論文情報収集のガイド【大学院生, 工学, 国立大学】

できるかぎり, 過去の文献にさかのぼって電子ジャーナルを利用できるようにしてほしい。【教員, 工学, 国立大学】

できるだけ蔵書は電子化し, ネットワーク上に図書館をつくってほしいと思います。【大学院生, 農学, 国立大学】

できるだけ多くの電子ジャーナルを網羅してほしい。【教員, 工学, 国立大学】

できれば 電子化されていない 書籍について (利用頻度は低い) が 提供してもらいたい。全部 PDF 化されて 電子で受け取れると ベター。【大学院生, 工学, 国立大学】

デジタルカメラを持ち込みの上館内での資料撮影ができるようになれば, 安価に研究を進めることができると常日頃より考えております。【大学院生, 人文学, PULC】

デジタル化の推進のみではなくアナログな面をぜひ残していただきたい。【教員, 社会科学, PULC】

とくにありません。今のままでも十分に便利さを享受しています。【教員, 人文学, 国立大学】

どこからでも電子ジャーナルが使えるようにしてもらいたい【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

どこの大学の学生がどこの大学の図書館にでも学生証提示などで自由に入ることができるようにしてもらいたい。仮に貸出は所属大学の学生のみに限ったとしても, 自由に中に入って資料の閲覧なり, コピーなりができるようにしてもらいたい。また, 相互利用貸借・文献複写制度をたまに利用するが, 相手方の図書館に依頼する場合, 送料がかかるのは致し方ないとしても, コピー代が1ページ10円以上かかるのは金銭的な負担があるため, 改善してもらいたい。【大学院生, 人文学, 国立大学】

とても使いやすい。【教員, 複合新領域, 国立大学】

とても便利に利用しており意見したいことは特にありません。場所によるでしょうが開館時間などが9時くらいまでやっているると便利です。実験室に普段こもり, ようやく一日の仕事が終わった後に行くことも多いので。【大学院生, 生物学, 国立大学】

とにかく24時間図書館を開放していただきたい。アメリカやドイツの大学ではすでにそういう体制を取っているところも多いと聞く。人件費, 光熱費その他で費用がかさむだろうことも重々承知しているが, 論文執筆時や学会発表の前などではそれ以外に希望することはない。【大学院生, 人文

学, PULC】

とりあえず、24 時間営業してくれ。【大学院生, 農学, 国立大学】

なるべく蔵書整備をして欠本や年代の古い学術雑誌も補完してほしい。【教員, 人文学, 国立大学】

なるべく多くの雑誌がオンラインで見られるようになるといい【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

なるべく多くの雑誌をカバーできるようにしてほしいです。たとえばネーチャー関連の雑誌でも見れるものと見れないものがあります。予算の関係上仕方がないのかもしれませんが、一括契約できるように（価格面など）出版社側と粘り強く交渉してほしいと思います。また、大学が購入している雑誌を個人単位でも重複購入する場合、割引などの何らかの特典を考慮してもらえるように交渉してください。現状ではたとえばネーチャーパブリッシンググループでは逆の対応をしていて、研究費を使用する場合、個人価格は適用されず法人価格になると言っております。すでに図書館で法人価格で購入しているのにこれでは2重取りになり、価格設定に納得がゆきません。図書館側からこのような問題について強く改善を求めてください。【教員, 化学, PULC】

ネットからキーワードを入れると対象の文献情報が読める、とか資料そのものが見れると楽である。  
【教員, 人文学, 国立大学】

ネットが利用できてもやはり限界があり、実際に図書館を利用することが多いので、引き続き書籍等の充実をお願いします。【大学院生, 工学, 国立大学】

ネットで検索した論文が大学で契約している電子雑誌のものであれば、すぐにリンクから pdf ファイルを読めるようにしてほしい。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

ネットに依存するのは仕方ないにしても、最低限の紙の本や学術雑誌も確保してほしい。大手出版社のマネーゲームに乗せられないでほしい【教員, 化学, 国立大学】

ネットワークに障害が起きたときの迅速な対応。【教員, 工学, 国立大学】

ネットワークの充実【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

ネット上でのサービスが充実されれば、図書館に足を運ぶ回数が減るが、あえて図書館に行きたい場合もある。それは、本の匂いの中で静寂された環境において、感じられる安堵感が得られ、集中したいために足を運ぶ。そういう環境整備に力を入れてほしい【教員, 農学, 国立大学】

ネット上の予約で文献の複写依頼や自宅に直接発送してもらえる（しかも実費で）ようになれば、さらに利便性が向上しますので、期待したい【大学院生, 人文学, PULC】

ネット予約後、受け付けで受け取れるようなシステムがあるとよい。【大学院生，工学，国立大学】

ノートパソコンを持ち込んでのオンライン論文閲覧ができれば申し分ない。【教員，医歯薬学・歯学，国立大学】

ハードとしての図書館の存在意義が，古い文献の収蔵庫が主になりつつある。いずれは，古書を探すための場となるのだろうか。【教員，工学，国立大学】

パソコンスペースをできれば各階に設置してほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

ホームページを見やすくしてほしい【教員，化学，国立大学】

ほしい文献や資料ができるだけかんたんな手続きでいつでも入手できるシステムを作してほしい【教員，医歯薬学・医学，国立大学】

マイナーな学術雑誌の講読【教員，工学，国立大学】

マイナーな論文や高額な購読料を必要とする学術論文にたいして，積極的に電子ファイル化してPCで閲覧できるようにしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

ますます使いやすくしてほしい。これからは高度な検索機能が必要になる。【教員，工学，国立大学】

まだ冊子体になっていない古い雑誌や，図書が充実しているとありがたいです。【大学院生，農学，国立大学】

もう少し簡単に他の図書館所蔵のものを利用できるようにしてほしい【大学院生，生物学，国立大学】

もう少し購読可能な電子ジャーナルを増やしてほしい。【大学院生，化学，国立大学】

もっと検索出来る雑誌（ジャーナル）の範囲を広げてほしい。【教員，医歯薬学・医学，国立大学】

もっと古い論文もおいてほしい【大学院生，生物学，国立大学】

もっと出版物を購入してほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

もっと情報提供してほしい。検索方法等，講習会を開いてほしい。【大学院生，総合領域，PULC】

もっと昔の雑誌も電子ジャーナル化してほしい。【大学院生，総合領域，国立大学】

もっと電子ファイル化すべきである。また、電子ファイルを不特定多数の人間に供給できる体制が必要である。そうすれば、各大学、自治体に図書館を設立して維持する必要もなくなる。【大学院生、工学、国立大学】

もっと幅広い範囲の雑誌が掲載してほしい【大学院生、農学、国立大学】

もっと分かりやすく、見やすくしてほしい【大学院生、化学、国立大学】

やはり開館時間を長くしてほしいと思います。前にいた大学では無人でしたが24時間使用可能でしたので。【大学院生、医歯薬学-医学、PULC】

よくわからない。【大学院生、数物系科学、国立大学】

より多くの雑誌について、オンラインで論文のダウンロードができるようにしていただきたい。【大学院生、化学、PULC】

より多く電子ジャーナルや会議論文を収録するのを望ましいです。【大学院生、総合領域、国立大学】

より大学間のスムーズな連携を望む。例えば自分の大学にない文献を、印刷ではなく電子媒体を介して入手できるようなシステムなど。【大学院生、医歯薬学-薬学、国立大学】

より長い開館時間が設定される事を希望します【大学院生、社会科学】

より利用しやすくなればよいと思います。【大学院生、生物学、PULC】

ライブラリアンの質が低下しているように感じます。オンラインでの検索システムが発達したことにより、オンラインに依存しすぎているのではないのでしょうか？また時間帯や曜日により、正規の職員が不在であることがあります。特に土曜日に関しては、交代で正規の職員の方を配置していただければありがたいです。【大学院生、人文学、国立大学】

レファランス・サービスを充実してほしい。【大学院生、社会科学、PULC】

レファレンスサービスがもっと敷居の低いものとして気軽に使えるようになってほしい。【大学院生、社会科学、PULC】

レファレンスサービスの一層の充実をお願いしたいです。【大学院生、社会科学、PULC】

以前と比べれば格段に充実した。【教員、医歯薬学-歯学、国立大学】

移動とかでほかの大学や研究所に行った場合にも、XX大学の図書館のジャーナルサービスが利用

できるシステムがあるといいなと思います。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

医学書（教科書）も毎年， up to date したらいいと思う。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

医学図書館だけという書籍もできたら中央図書館にも置いて欲しいです。【大学院生，化学，国立大学】

医学部に従来の図書館は必要なく，情報センターとしての機能を充実させるべきと思う。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

医療・医学の周辺領域では，ジャーナルの新規発刊，古くからあるジャーナルの掲載内容の変化等，世の中にある情報をまともに拾い集めているとは思えないのが現状。誰かの偏見が入ってもいいから，情報の推薦（例えば医療経済学の研究者が読むべきジャーナルはこれとこれとこれ）をしてももらえないかと思う。そういうことを言うと怠け学者と叱責されるかもしれないが，すごく物知りの顔をした学者でも，実は網羅的な情報収集力は失ったことがないのがほとんど。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

一生懸命働いていて，困ったときに丁寧に教えてくださる方もいるけど，何も知らなくて困っていて何の助けにもならない人もいた。図書館で働く人の人数が多いように思える。人員削減すればその分のお金でもっと色々な雑誌を購入できると思う。【大学院生，化学，PULC】

一般に電子情報が出版社側の売り手市場になっていて，価格が上昇しているのではないか。価格面やサービス面でもっと競争原理がはたらくようになるよう，図書館側から出版社側へプレッシャーをかけてほしい。【教員，農学，国立大学】

一番よく利用するのが農学部図書館なのですが，総合図書館からの図書の取り寄せもできるようになると助かります。【大学院生，農学，国立大学】

一流大学なら，メジャーな雑誌は，全て on line でダウンロード出来るようにしてほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

印刷冊子をいくつかの国内図書館に保管し，論文情報が電子メディアに寡占されることに備える。【教員，工学，国立大学】

印刷雑誌は絶対に購入すべき。電子サービスなどPDFは非常に便利であるが，目的の雑誌しかみない。印刷物なら，最新のものが図書館にあればパラパラ閲覧できる。自分に関係ない分野でも，目を通せる。研究は，こういったパラパラ閲覧することでアイデアが浮かぶときが多い。最近印刷物から電子版に移行する動きが見られる。しかし，印刷物のよさを決して忘れてはいけない，便利さを最優先にするのはおかしい。過去の有名な研究者はみなそうやっていい研究をすすめてきたはず。文句ばかり述べて申し訳ありません。とにかく私は印刷物が図書館で閲覧できるような環境

がすばらしいと思います【大学院生，生物学，国立大学】

印刷体だけでなく，PDF 等の電子データの収蔵を拡大すべきだと思う。【大学院生，工学，国立大学】

印刷体をむげに扱わない文化を醸成していただきたい【教員，農学，国立大学】

印刷媒体は整理が大変で，スペースもとるため，電子媒体に変換して関係者であればいつでもどこからでもアクセスできるとよい。主要な学会の論文誌，学会，研究会の予稿集などが電子媒体で保管して置いてもらえると大変ありがたい。普通の本なども電子化が進んでくれると，必要なところだけ印刷して読めばよいし，読み終えた後の保管や処分も楽である。現在の本の貸し出しが，期間を区切って利用できるような電子媒体をネットワーク経由で手に入れられる形式に変わってくれると非常に便利である。【教員，総合領域，国立大学】

印刷媒体は必要ないので，オンラインでの購読雑誌を増やして欲しい。【教員，工学，国立大学】

印刷物がなくても電子ジャーナル経由で PDF でダウンロードできて印刷できれば良い。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

印刷物の保管という意味あいは今後ますます少なくなるのではないかと思います。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

引用されている論文を多く収録している雑誌のなかには，雑誌媒体として図書館になく，また，電子ジャーナルで利用するには有料なものがある。可能ならば，大学等を通じて無料で利用できる雑誌の数を増やしてほしい。【大学院生，人文学，国立大学】

院生の返済期間を長く設定してほしい。たとえば，3ヶ月。【大学院生，社会科学，PULC】

映像関係のデータ，CD-ROM の貸出など，積極的に行ってほしい。(著作権の関係で貸し出してもらえないことが多いため)【大学院生，人文学，国立大学】

英語でない文献の場合，図書館員の能力によってかなり対応に差があるのが不満。【大学院生，社会科学，国立大学】

英語のテキスト（特に私の専門：電気工学）を増やしてもらいたいです。【大学院生，工学，国立大学】

英語の新しい先進的な書籍をたくさん置くようにしてほしい【大学院生，社会科学，国立大学】

英語の文献ばかりでなく，可能であれば積極的に日本語の文献も E-books 化することが図書館側の

アプローチでできれば有用だと思う。また、色々な雑誌文献の利用のための（個人認証は必要だが）ポータルを作成できれば、大学以外の施設でも利用がより簡単になり情報利用がより活発になるものとする。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

英語文献を読むことはさほど苦痛ではありませんが、やはり効率が悪いと思います。日本人が最も得意とする日本語で短時間で読むことができれば、一層良い研究成果を出せると考えます。立派な先生の中には、「英語論文に価値がある」とおっしゃるのにも一理ありますが、日本人の **Force language** は日本語です。私は英語で書いてあるから文献の価値が高いとは思いませんが、アメリカのニューヨークコロンビア大学へ留学中、現地の大学付属図書館では、英語以外の文献をすべて英語に翻訳するサービスを行っていました。日本でも、是非、だれでも日本語で簡単に読めるようになったらよいと思います。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

閲覧・ダウンロード可能の電子ジャーナル数のさらなる拡充をお願いいたします。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

延滞を防ぐために貸し出し時にメールアドレスを登録して貸し出し期限が近づいたら自動的にメールを送信するようなシステムを導入したら便利だと思います。【大学院生，工学，国立大学】

遠隔地の者、勤務のために開館時間内に行くことができない者が利用しやすくなるようになってほしい。【大学院生，社会科学，国立大学】

遠隔地の人でも書物貸出し返却のサービスについて考慮してほしい。【大学院生，農学，国立大学】

遠方でも、希望の文献を即座に入手出来るようにして頂きたいです。【大学院生，工学，国立大学】

欧米の大学図書館のように、雑誌や書籍を電子化して、一般に無償公開して欲しい。【大学院生，生物学，国立大学】

何らかの形で、24時間使用できるサービスがあるといい。【大学院生，工学，国立大学】

何時でも、どこからでも利用できる【教員，工学，国立大学】

可能な限り、電子ジャーナルを充実して欲しい【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

可能な範囲でも蔵書の電子化をしてほしい。【教員，工学，国立大学】

夏期・冬期休暇中の開館時間を通常通りにしていただきたいです。【大学院生，工学，国立大学】

家からの利用を容易にして欲しい【大学院生，化学，国立大学】



過去10年間のみ電子ジャーナルで閲覧可能、という制限をはずして、安価で、出版年すべてを閲覧可能としていただきたい。十分に古い文献(2~30年前)は、無料化していただきたい。【その他, 工学, 国立大学】

過去にもさかのぼって閲覧できるようになって欲しい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

過去のannual reviewシリーズなどはウェブ上でのダウンロード権をsubscribeしておらず、ぜひ、購読して欲しい。【教員, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

過去の図書蔵書の電子化を進めてほしい【教員, 化学, 国立大学】

過去の論文等の電子ファイル化を進めてほしい。少なくとも、図書館に所蔵している文献は全て、電子ファイル化が進めば便利である。【教員, 複合新領域, 国立大学】

会議録(プロシーディングス)を図書館で保存してほしい。【教員, 工学, 国立大学】

改修工事を早く終わらせて欲しい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

海外で論文を取り寄せるのが、非常に高額なので、多少読みたい程度のものなら、取り寄せをやめることがある。できるだけ、いろいろな雑誌を購入していただきたい。【大学院生, 人文学, PULC】

海外の古い論文などは入手できなかったり、入手に時間がかかる場合が多い。できるだけこれらの問題を解決できる各機関のネットワークの構築を望む。【大学院生, 工学, PULC】

海外の図書館からの貸借がより容易かつ迅速なものになればよいとおもいます。【大学院生, 人文学, 国立大学】

海外の大学院に留学している経験に鑑みて、日本の大学図書館においては、オンライン・ジャーナルがまだ広く利用されているとはいえない。またそれ以上に、オンライン・データベースの利用可能状況が悪いことが、問題としてあげられるだろう。たとえば日本の新聞を検索・ダウンロードできるオンラインデータベースのような、学部生レベルでも十分に利用価値があるものですら、皆無である。予算上の制約はもちろんあるだろう。だが、googleやWikipediaが個人でも手軽に使えるもの現在、それらとは全く異なる、大学図書館でしか購入・利用できないであろうデータベースの充実を、早期に望みたい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

海外への印刷物の依頼、もしくは書籍の取り寄せについて。前者については、EUなどのヨーロッパ圏では比較的早く対処していただけるようですが、アメリカでは逆になかなか対応していただけないとのことです。また後者については、EU圏からは書籍自体の取り寄せができないようになっているようですが、これらについては大変不便だと思います。また国内の機関に印刷物を依頼する場合に、大学によっては海外に頼むよりも単価が高い場合があります。多少の差異はやむを得ぬかと

と思いますが、学術利用という点から言えばなるべく機関によって差がでないように対応していただきたく思います。【大学院生, 人文学, PULC】

開館時間が長くなっているのはありがたいが、今後は開館日を多くする（休館日を減らす）ようにしてほしい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

開館時間について検討していただきたい部分がある。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

開館時間の延長【大学院生, 生物学, 国立大学】(ほか1名)

開館時間の延長(特に土, 日曜)【大学院生, 化学, 国立大学】

開館時間の延長データベースのさらなる充実【大学院生, 生物学, 国立大学】

開館時間の短い(16:30 までなど)図書館については、可能ならばもう1, 2時間延長していただきたい。【大学院生, 農学, 国立大学】

開館時間をもっと延ばしてほしい【大学院生, 社会科学, 国立大学】

開館時間を延長してほしい【大学院生, 生物学, 国立大学】(ほか1名)

各学科図書館のように、中央図書館も時間外利用(論文入手のために)できるようにしてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

各学術論文雑誌の完備。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

各図書館の持ち味を生かして、資料をwebで見られるようにしてほしい。情報公開申請された著作権の問題のない公文書等はPDF等で自由に閲覧できる等、それぞれの図書館の持っていた持ち味をさらに利便性を高めて公共のために使えるようにしていくことが大切だと思われる。【大学院生, 工学, 国立大学】

各専攻の共同利用雑誌負担率の公平化をより進めていただければと思います。【教員, 数物系科学, 国立大学】

各大学が雑誌の購読継続について、非常に大きな困難に直面している現在においては、インターライブラリーローンの効率化・電子化(PDFファイルの電子メールによる送受信)といったような、図書館の間の連携をよくすることがこれからの重要な課題であると思う。【教員, 数物系科学, PULC】

各大学間での検索・連携を充実してほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

各大学図書館は、自らの大学の発行する紀要雑誌については、原則 PDF ファイルでよいからネット上で引き出せるようにすべきである。【教員，社会科学，PULC】

各電子ジャーナルの検索をラップするインターフェースを充実させてほしい。ある論文タイトルで検索すれば、横断的にすべての電子ジャーナルを串刺し検索できるような機能がもっと充実すると良い。各電子ジャーナル毎に学校の IP での制限がかかっているわけだから、図書館をポータルにして各サイトに飛ぶのではなく、図書館のポータルで検索できるようになると良い。複写サービスを紙ではなく PDF ダウンロードで提供してほしい。オンラインでの複写サービス受付がほしい。各大学の図書館ポータルから問い合わせ先の大学にアクセスすることで、直接複写サービスを利用できるとよい。紙でのやりとりではなく PDF 化してダウンロードリンクをメールで通知してくれる程度のことではできないのではないかと思う。紙データを PDF 化する労力は複写にかかる労力と同じとはいえ、PDF 化が有料であっても十分受け入れられる。【教員，総合領域，国立大学】

学外からも検索ができるようにしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

学外に対してもっと解放されるとよいと思います。【大学院生，化学，国立大学】

学外への文献複写は、郵送でなく PDF ファイルを送ってもらえると早い上に、きれいである。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

学外や機関外からもアクセスできるようにしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

学外複写，貸借の費用を安くして欲しい。【大学院生，人文学，国立大学】

学校で契約する雑誌数を増やしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

学校の vpn に接続しないと図書館ポータルに到達できず，そのためオンラインでの論文複写の申込みができないような堅牢なつくりはやめてもらいたい。【大学院生，複合新領域，国立大学】

学術雑誌だけでなく，専門誌等の本も，研究室から読めるように電子化を進めて欲しい。【教員，医歯薬学-歯学，国立大学】

学術雑誌については，電子ジャーナルで構わないが，専門の書籍については印刷体をさらに充実してほしい【教員，化学，国立大学】

学術雑誌に比べて，図書（単行本）の電子化は途上にあるようですので，優良な図書を積極的に蔵書に加えていただきたいと思います。（経費の問題はありますが）【教員，数物系科学，国立大学】

学術雑誌の電子化に続き，単行本の電子化が進行しつつある。したがって，今後の図書館は実体の

ない電子情報をいかにスムーズに利用者に提供するかに重点を置いて欲しい。このためには、従来型の司書ではなく、コンピューターシステム、電子情報管理・検索などに精通した図書館員を充実すべきであろう。電子化された情報は全文検索できるため、得られる情報の量と質が格段に上昇するはずである。これを可能とするのは、利用者の要望に応える検索システムの構築・導入と検索スキルの伝達であると考えている。【教員, 生物学, PULC】

学術誌の出版等, 学術情報の管理は公共事業として大学等の図書館が担うべきである。【教員, 工学, 国立大学】

学術書や教科書を充実させてほしい 【教員, 数物系科学, 国立大学】

学術情報にアクセスできなければ, それだけで研究者としては致命的になりうることで, (大学や大学院に入学の際に払うような形で) 組織的な負担のもと, フリーアクセスが保証されれば有難い限りです。また情報検索や管理についても, 定期的にレクチャーを開催していただくと有難いです。【その他, 医歯薬学-医学, 国立大学】

学術情報の検索が簡単にできるようにしてほしい。どの出版社から出ているかという情報を気にせずに検索したい。【大学院生, 人文学, 国立大学】

学術図書館以外の図書館とも相互利用をしてもらえるとよい。電子ジャーナルの利用法や, 新情報について分かりやすく案内して欲しい。【大学院生, 人文学, PULC】

学術的に意味のある書籍や資料の蓄積。電話等が来なくて, ゆっくりと書物を楽しめる場所。出張中の時に他の大学の図書館にも行きますが, そういうところが多くなると良いですね。【教員, 工学, 国立大学】

学術論文と同様に書籍の電子媒体もフリーで手に入ると便利である。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

学術論文の文献複写依頼を PDF が送られてくるようにして欲しい。最新のものは無理でも, 出版1年後以降のものなら可能に。あるいは, 出版1年後以降は無料で PDF をダウンロードできるようにして欲しい。出版社の問題と思われるので, そのような要望の提出をお願いします。【教員, 生物学, 国立大学】

学生, 教員へのサービスのアピールや情報提供が少なすぎる。特に学生は電子ジャーナルの存在すら全く知らない人が多い。【教員, 工学, 国立大学】

学生・研究者が自習・研究するスペースとしての役割も, 「図書館」は担っていると思うので, 図書館の蔵書・スタッフというサービス以外にも, 机やパソコン・歓談・飲食 etc の「場」の提供も, 図書館サービスとして, より充実させていって欲しいと思います。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大

学】

学生でも他大学、他キャンパスの図書館所蔵の学術論文が取り寄せできるようにしてほしい。現状研究室公費から引き落とす形になっているので自由度が低い。学生の私費で取り寄せできるようにしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

学生向けの出張文献検索講習会を充実させてほしい。(できればそれぞれの部局の研究テーマに沿ったテーラーメイドなプログラムだとありがたいし，そうすれば受講者数も増えるはず)【教員，農学，国立大学】

学内 WEB から文献複写依頼して学内便で転送してくれるサービスをして欲しい。【教員，工学，国立大学】

学内からアクセスできる雑誌については雑誌の購入はいらないと思う。学内からアクセスできない雑誌について購入をしてほしい。【大学院生，化学，国立大学】

学内から取得できる電子ジャーナルを充実【大学院生，数物系科学，国立大学】

学内でもキャンパスが違くと、電子ジャーナルが見ることができないものがある。また、複写を依頼すると代金がかかる。わざわざ足を運んでも、翌日以降しか見られないものもある。これらの点を改善して欲しい。【大学院生，数物系科学，PULC】

学内で購入していない学術論文でも手軽にスピーディーに購読できるようなシステムを作って欲しい。【大学院生，化学，PULC】

学内に1箇所でもいいから冊子体があれば、電子版が利用できないとき（サーバダウンなど）の救済的要素という点で安心して文献収集ができ、図書館の機能としてやはり冊子体を置いておくべきだと思う。全部が電子版で足りるとは思わない。【教員，農学，国立大学】

学内に散らばっている図書を数箇所にまとめて欲しいです。【大学院生，工学，国立大学】

学内の ID などでの認証し、大学外でも利用可能にするべきである。【教員，工学，国立大学】

学内の各研究科に偏在している雑誌類を統合して、一箇所に集めていただきたいと思います【大学院生，化学，国立大学】

学内の雑誌についても、最寄りの図書館で取り寄せできるようにしてほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

学内の図書館がもっと多くの電子ジャーナルを登録してくれるといいと思う。【教員，医歯薬学-医学】

学, PULC】

学内の他の図書館への文献複写依頼が職員だけでなく、せめて博士課程の学生も利用できるようにして欲しいです。(キャンパス間の移動が大変な上、私のキャンパスでは古い文献が手に入りにくいことが多いので。)【大学院生, 化学, 国立大学】

学内の博士論文なども電子媒体として管理してもらえると有用。【大学院生, 農学, 国立大学】

学内運用を前提とした蔵書の電子化とそれのネット上への公開。【教員, 化学, 国立大学】

学内研究などの情報発信を積極的に進めて頂きたい。【教員, 工学, PULC】

学内所蔵資料の画像伝送サービス (e-DSS) は便利だ。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

学内他学部の図書館をもっとスムーズに使えるようになるとよい【大学院生, 生物学, 国立大学】

学内便での文献の取り寄せ【大学院生, 工学, 国立大学】

管理や費用など大変だとは思いますが、電子ジャーナルだけでなく、なるべく紙の形でも置いてほしいです。【大学院生, 生物学, 国立大学】

館内での静寂な環境の確保・向上。最近、特に女子学生を中心に、携帯および鞆にスズをつけているものが多く、動くとびスズが鳴るのが迷惑である。特に携帯については、携帯を持ったりしまったりするだけでスズがなり、迷惑なこと甚だしい。さらに、図書館内では携帯はメールも含めてすべて禁止にすべきである。そのためには、携帯電話の使用が物理的に不可能になるよう、館内では妨害電波を発信すべきである。【教員, 社会科学, 国立大学】

館内閲覧の本が多すぎて、貸し出しができず非常に不便である。誰が借りているか簡単に調査できる以上、可能な限り貸し出しにすべきだと思う。【教員, 社会科学, PULC】

基幹大学は地域サービスをお題目に掲げるならば飛び込みの利用に紹介状を不要にするなど考えたほうが良いのではないだろうか。オンラインジャーナルへの移行も他大学へのコピーサービスが考慮されることが少ない。図書館本館が前向きでも、重要な専門誌は部局や教室の図書室が管理していてそれらは外部サービスが考慮されることが全くないように感じる。【教員, 数物系科学, 国立大学】

基本的に今までどおりで問題ないです。文献、雑誌を検索する際に図書館の蔵書システム (OPAC) をよく利用します。研究生活を送る上で欠かせないものですので、今後とも OPAC を利用させてもらいたいです。また、Scifinder Scholar や cross fire といった文献検索ソフトもよく使います。scifinder に関しては回線の数が増えればなあと思います。【その他, 化学, 国立大学】

希少な雑誌にも配慮して欲しい【教員, 農学, 国立大学】

既に移行が始まっている ISBN13 での蔵書検索に対応していない図書館は早く対応すべき。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

既刊の雑誌もしくは辞書等を電子化して, 図書館に行かなくても使えるようにしてほしい。【教員, 人文学, PULC】

既存のかたちを維持してほしい。【教員, 人文学, 国立大学】

既発行図書 of 電子化。【大学院生, 化学, 国立大学】

機関部外者にも閲覧しやすい状況を作ってもらいたい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

気軽に, 本を読む場所であり, または, サービス産業のシステムを導入する必要性もあるかもしれません。また, 本を清潔に管理されるようなシステムも必要だと思っています。【大学院生, 生物学, 国立大学】

紀要等も含めて, 著作権の問題もあるが, 一般に広く公開するシステムを構築していただきたい。  
【大学院生, 社会科学, 国立大学】

技術的に可能であるならば, 自宅からのアクセスを含めて, 益々, 使いやすくしてほしい。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

休日(土日祝日)の開館時間が短いので長くしてもらいたい。【大学院生, 工学, 国立大学】

休日も開館してほしい。【大学院生, 農学, 国立大学】

休日も夜まで使いたい【大学院生, 化学, 国立大学】

教員の書籍借り出しに, 期間を設けなくて欲しい。【教員, 社会科学, 国立大学】

興味ある分野を登録しておく, 関連文献のアラートを教えてくれるような, 手続きがあると便利。  
【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

極端な不便さを感じたことは特になく, これからもよろしくお願ひします。といった感じです。【大学院生, 化学, 国立大学】

近年の IT 技術の進歩とそれに伴う情報量の急激な増加の中で, 如何に必要な学術情報を漏れなく

引き出し、不要な情報を捨てるかが重要な課題となってきますが、日進月歩の文献検索技術について、専門家である図書館司書の方々の指導をもっと仰ぎたく思っております。【教員、医歯薬学・薬学、国立大学】

契約するジャーナルの数を増やして欲しいです。【大学院生、生物学、国立大学】

契約上の問題があると思われませんが、たとえば国立大の教員であればすべての国立大の図書館を経由して文献検索やPDFの入手が可能になるとありがたいです。【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

契約論文数を増やすか、読みたい特定の論文だけ読めるようにしてほしい。例えば図書館で論文ごとに購入するなど。【教員、工学、国立大学】

慶應に関していえば、現状でよいと思いますが土地代（書籍を収納している）に見合う利用率はないのではないのでしょうか。皆徒歩数分でも電子ジャーナルを利用することが多いようです。【教員、医歯薬学・医学、PULC】

携帯コンテンツがあればよい【大学院生、化学、PULC】

経費とサービスのバランスの向上【教員、化学、国立大学】

検索サービスの長所や短所をまとめたり、新たな機能等をメール等で送信できるサービスが欲しい【大学院生、化学、国立大学】

検索サイトの有効活用法について教育指導をしてほしい最新の情報が伝わるようなデジタル／アナログの工夫を考えてほしい【教員、医歯薬学・薬学、国立大学】

検索などもっと質を高めて欲しい【教員、工学、国立大学】

検索の仕方がかなり専門的、技術的になっているように感じます。もう少し簡単化できないでしょうか。【大学院生、社会科学、国立大学】

検索の性能を高めていく必要があると思う。【大学院生、総合領域、国立大学】

検索の電子化は便利になったが、個人的にはコピーした文献でないとダウンロードしたままになることも多いので、紙媒体の文献の従事値を求めたい【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

検索機能および入手スピードを改善していただければ。【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

検索機能と、一次文献の提供を早く、簡単に出来る様にしてほしい。適切なキーワードから検索できない学生が増えているので、広い概念からキーワード抽出が出来るようになるとうい。【教員、医



歯薬学-看護学, PULC】

検索機能と図書の充実は引き続きお願いします。【大学院生, 化学, 国立大学】

検索機能の一層の充実化を希望します。【教員, 社会科学, 国立大学】

検索機能を進化させて, 検索者が必要としている物, 欲しいと思っている情報を的確に提供して欲しい。検索結果から必要な物を絞り込むのに時間がかかる。または取りこぼしがあるのが不安である。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

検索結果に簡単なアブストラクトをのせてほしい。検索した書籍の関連する書籍のリストを表示させて, そこからもジャンプできるようにしてほしい。web 上から返却日を確認, 予約できるようにしてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

検索手段として, 電子媒体だけでなく, 印刷物媒体も存続してほしい(目が疲れている時は, 明るいチラつくパソコンの画面よりも, 印刷されたページを一枚一枚捲って検索したほうが効率よくできることもある。)【大学院生, 人文学, PULC】

検索方法がわかりにくいので, 改善を望みます。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

検索方法の講習会をなるべく増やす著作権の周知徹底など【教員, 工学, 国立大学】

検索方法やアクセスの仕方をわかりやすく説明してほしい【大学院生, 社会科学, PULC】

研究に必要な場合は, 何よりも優先して欲しい。【教員, 人文学, 国立大学】

研究を進める上で有用な情報があれば, どんどん紹介して欲しい。(データベースや文献管理ソフトなど, あるいはその使い方)【大学院生, 化学, 国立大学】

研究活動で時間の余裕が出来た時に, 24 時間いつでも何処でも学術論文にアクセスできるようにサービスしていただければ幸いです。【教員, 化学, 国立大学】

研究支援組織として十分な活動をしていただいております。本館や各分館の間での借用申し込みや, 複写申し込みにも迅速に対応していただいているので, このままの支援体制を維持していただきたいと思う。【教員, 工学, 国立大学】

研究室から近く, 複写サービスなども充実しており, 大変満足しています。【大学院生, 工学, 国立大学】

研究者としての意見となりますが, 研究者にとって情報を集めるのはとても重要なことです。お金

がないと情報が得られず、研究ができないというのは困ります。紙媒体であろうが、電子媒体であろうがそれは問題ではなく、無料で幅広い資料を閲覧できるようにしてほしいと思います。【大学院生, 工学, 国立大学】

研究者にとっては、電子ジャーナルの契約数は多ければ多いほどよい【大学院生, 社会科学, PULC】

研究上古い論文に目をとおさざろう得ない場合があります。複写取り寄せを利用するわけですが、本学では「70 円/枚：国内」かかります。複写論文に掲載された写真が重要ですが、複写の質は悪く、無いよりはましといった現状です。コピー機で簡単に PDF 化できる時代です。御一ください。【教員, 総合領域, PULC】

現在、国際 ILL サービスが利用しやすい国は限られているが、旧東欧圏やアジア諸国を含む多くの国から、雑誌や図書のコピーが容易に入手できるように努力してほしい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

現在、大学間の図書館で行っている文献複写郵送サービスは郵送に時間がかかるため、可能な場合はメール宛に PDF ファイルを送ってほしい【教員, 化学, 国立大学】

現在、電子化以降の最新の論文は電子ジャーナルで、それ以前の歴史的論文は図書館で、と言う利用法になっていると思います。学生にとってはむしろ勉強の参考となる書籍の充実が望まれるのではないのでしょうか。【教員, 農学, 国立大学】

現在、非常に充実していると思います。今後、できるだけ現状を維持していただきたいと思います。【教員, 化学, 国立大学】

現在でも十分、充実していると思うが、なるべく電子ジャーナルの数を増やしてほしい。電子ジャーナルであれば保管場所も必要ないし、パソコンの中から探すのが簡単。【教員, 社会科学, PULC】

現在のサービスに概ね満足しています。これからも、今のサービスを続けて頂きたいと考えています。【大学院生, 工学, 国立大学】

現在のシステムに非常に満足しています。大変多くの論文に気軽に目が通せるのは、素晴らしいことだと思うので、このままサービスを提供して欲しいと思います。【大学院生, 工学, 国立大学】

現在のところ、すべて電子化されているわけではないので、紙媒体と並存せざるを得ないと考えます。しかし過去の論文もすべて電子化されれば、電子媒体で保存し、必要に応じてプリントしてもら（もしくは自身でする）ようになればよいと、個人的には思います。【大学院生, 社会科学, PULC】

現在のところ特にありません。書籍のキャンパス移送サービス等、とても満足しています。【教員,

工学, 国立大学】

現在の状況で、非常に満足しているわけでは無いですが、昔に比べればサービスは向上していると思います。学生時代の図書館と教員になってからの図書館ではニーズが異なると思いますので、それぞれのニーズにあったサービスを考えていただけると助かります。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

現在の状況で概ね満足している。【大学院生, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

現在の状態でも満足しています。【大学院生, 農学, 国立大学】

現在の図書館サービスに大筋満足している。【教員, 生物学, 国立大学】

現在の図書館のオンラインサービスは、購買契約を結んだ電子ジャーナルにリンクを張るという形でなされているが、最終的には、あらゆる種類の学術論文が図書館でデータベース化して一括管理され、使用者がそこに直接アクセスできるようになって欲しい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

現在の当大学 XX メディアセンターの対応には満足している。週末の利用時間が延びるとさらに良い。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

現在は学内のみであるが、パスワードを設定するなどして使用可能にすると役立つ。【教員, 工学, 国立大学】

現在は図書館サービスをあまり利用していないので、特に意見はありません。【教員, 数物系科学, PULC】

現在も図書館相互の連携が悪い。もっと研究者の立場にとって親切で分かりやすい図書館であって欲しい。【大学院生, 人文学, PULC】

現在も様々なサービスを提供してくれていて、とても助かっています。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

現在在学している大学の図書館は資料の質・量ともに充実しているし、利用時間も長くなったので、利用者として重宝している。【大学院生, 人文学, PULC】

現在本の販売は、amazon (他, ネット書店) vs 一般書店 といった構想となっていると感じる。前者のメリットは、目的の本まで非常に高速に見つける事ができ、また時間にとらわれず注文する事が出来る。その反面、中身を吟味することは出来ない。一方、一般書店では、なかなか目的の本を発見できない (大型の本屋では検索用のシステムもあるが) かつ、朝早くや夜遅くなど、好きな時間に買うことが出来ない。その反面、しっかりと中身を確認可能である。加えて、お店の売れ行きによるランキングや、関連図書が周囲にある事から、副次的な本を入手する事も可能なメリット

もある。電子化が進むと、図書館においても本屋と同じ事が言えると思う。(古い図書は別だが)費用がかからないという点において上記の本屋等とは異なるが、電子化されたメディアとのすみわけとして、電子媒体では実現不可能な、ジャンル訳や、貸し出し状況によるソート等を期待する。また、本屋では発行時期の古い本と新しい本は分離されているため、そういった時系列によるソートもほしい。商業を目的としない図書館では比較的難しいと思うが、電子的な注文+配達といったサービスがあると、図書館の利便性は非常に高くなると考える。また、本の注文という意味では、ほしい雑誌、論文、図書の入手をスムーズにしてほしい。必要と感じた情報は、ほしいと思うのは、熱がこもっている、しばらくの間だけ。手間がかかってしまうとわかっていると、本当にほしいと思った情報は買うことになる。ためらっていると、結局読まないことになってしまうため。【大学院生、工学、国立大学】

現状でとても満足している。現在のサービス状況を是非維持して欲しい。【大学院生、生物学、国立大学】

現状では契約外のジャーナルですとその中の論文を購入しないと見られないのです。それで、アブストラクト等を公表してないジャーナルもありますが、それらの論文を購入して読んでみたら期待はずれみたいなものも多々あります。なので、もう少し論文の内容を分かるようになんとかして頂ければありがたいです。【大学院生、工学、国立大学】

現状でよい。【大学院生、生物学、国立大学】(ほか1名)

現状で十分満足【大学院生、工学、国立大学】

現状で特に問題ないです。【大学院生、化学、国立大学】

現状で必要とする論文の複写がほぼ確実に手にはいるので満足している。電子ジャーナルは即座に文献を見ることができるので便利ではあるが、論文中の写真の質が雑誌によって異なり、場合によっては全く絵の内容が認識できない時がある。改善して欲しい。【教員、数物系科学、国立大学】

現状で不満なし【教員、生物学、国立大学】

現状で満足している【その他、医歯薬学-医学、国立大学】

現状で問題を感じていません。できるだけ雑誌の種類が増えれば有り難いです。【教員、医歯薬学-歯学、国立大学】

現状にほぼ満足している。【教員、農学、国立大学】

現状に満足しています。【大学院生、社会科学、国立大学】(ほか1名)

現状の図書館サービス、即ち提供できる電子ジャーナルの質・量を、今後も継続して維持できる体制を確保する必要がある。毎年度、予算規模を勘案しながら、購入雑誌数を調整する方式は日本の学術基盤の崩壊につながる。【教員，工学，国立大学】

現状も十分に電子ジャーナルの利用ができ、便利であると感じていますが、さらに利用できるようなになれば、いっそう便利になると思います。【大学院生，農学，国立大学】

現代は出版物があふれていますので、自分にはどの本が必要なのかを選び出すのが大変な時代です。印刷された雑誌体の論文も自分の手元にはコピーがおかれることになることがほとんどですので、卓上の PConline で閲覧できるジャーナルを希望します。ただし、図書館ではより多岐にわたって図書検索ができ、手に入りにくい文書の入手を望みます。さらに、研究室などではちょっとしたことですぐに声をかけられてしまうので静かな環境での執筆ができるブースがほしいところです。執筆にも今はパソコンを恒常的に使用しますので PC が使用できるスペースもあればよいと思います。【教員，医歯薬学・歯学，国立大学】

限られた予算を有効に使うために、全国規模での雑誌購読計画があるといい。(ある雑誌はかなり多数の大学が所蔵しているが、日本国内のどの大学も購読していない雑誌もあるので。)【教員，人文学，国立大学】

個々の大学ベースではなく全国の大学図書館が共有して発信できる情報(図書・ジャーナルを含む)を増やしてほしい。【教員，工学，国立大学】

個人で論文など(コピーも含め)をもっと簡便に出来るようにして欲しい(例えばネット上から等)。【大学院生，人文学，国立大学】

個人の全ての論文がそれぞれの図書館で見られる体制の整備が望ましい。」【教員，生物学，国立大学】

古い書物を大切に保存してほしいです【教員，医歯薬学-医学，PULC】

古い図書が PDF であればとても助かります。図書館がすぐ近くでない研究施設にいる場合、どうしてもタイムラグができてしまいます。【大学院生，化学，PULC】

古い図書の電子化を進めてほしい。【教員，化学，国立大学】

古い年代の電子ジャーナルも利用したい。【大学院生，生物学，国立大学】

古い年度に発行された雑誌が読めないケースがあるので、極力古いものまで読めるようにしてもらいたい。【大学院生，化学，国立大学】

古い文献が急に必要になることがある。雑誌媒体で保管されている文献データの電子化が行われれば便利。保管スペースの削減にもなる。【教員, 数物系科学, 国立大学】

古い文献についても PDF 化され, 研究室で読めるようになると良い。【教員, 総合領域, 国立大学】

古い文献の電子化を進めていただきたい【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

古い文献を出来るだけ, 簡単に取れるようにしてほしい。【大学院生, 農学, 国立大学】

古い論文も掲載してほしい【教員, 数物系科学, 国立大学】

古い論文も電子化 (pdf 化) されるとより便利である。【教員, 生物学, 国立大学】

古くても良い教科書や雑誌等の大切に保管して欲しい【大学院生, 工学, 国立大学】

公的な組織が, 既存の科学論文の電子化をすすめ, 再利用しやすい環境を構築する事を希望する【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

公平な費用分担の必要性【教員, 社会科学, 国立大学】

公立の図書館はすべて国立図書館みたいな形でひとまとめにしてしまったらいいと思う。最寄り館に利用したい資料がない場合, 相互利用云々かんぬんでは時間の無駄が多すぎ埒があかない, 検索機能の強化やどこの図書館でも借り入れ・返却ができるようになるべき。(横浜市立図書館のように)  
【大学院生, 工学, 国立大学】

効率性, メリハリの効いた運営 (例えば, 電子ジャーナルが導入されている雑誌にもかかわらず, 印刷物も同時に図書館に入れている一方, 電子ジャーナル対象外の雑誌が印刷物としても入手できない,, といった案件が多いような気がします。はっきり言ってこれは無駄なのは,,) を切に望みます【教員, 化学, 国立大学】

広く論文を読めるようアクセス制限をなるべくなくして欲しい (契約の問題でしょうが)。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

XX 大学図書館はとにかく仕事が遅い。図書を校費で購入し, 納入されても登録に 1 カ月もかかる。不便で仕方がない。また, 世界レベルを目指している大学なら図書館は 24 時間オープンすべき。【教員, 社会科学, 国立大学】

購読している雑誌をどのように決定しているのかが知りたい。雑誌を購読してほしい場合にどのようにすれば良いか不明なのでわかりやすくしてもらいたい。【大学院生, 工学, 国立大学】

購読契約して欲しい雑誌がいくつかある。【大学院生, 化学, 国立大学】

購読料の高騰など経済的な問題が大きいです。なぜそのような問題が起こっているか、今後どのような可能性があるか、世界のトレンドをぜひレポートして下さい。大学や図書館、出版社、学会だけの問題ではなく、文化的（テクノロジーも含めた）な側面にも切り込むレポートがあればぜひご紹介ください。【教員, 数物系科学, 国立大学】

購入雑誌や書籍の選定基準がわかりにくい【教員, 工学, 国立大学】

国会図書館の複写は割高感がある。大学の料金と同じにすべきである。【大学院生, 社会科学, PULC】

国内の学協会誌の取扱数を増やしてほしい。【教員, 工学, 国立大学】

国内の総論等を掲載する雑誌についてもトライアルの形で現在、一定期間、電子ジャーナルの利用が可能である。英語の学術論文だけでなく、これら国内の雑誌も読みやすいので、是非、続けて利用できるようにしてもらいたい。【教員, 生物学, 国立大学】

国内外の文献へのアクセス範囲の拡大。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

国内誌についても充実させるべきである。これは図書館側だけの問題ではなく、学会や出版社などの情報発信体制に関わる事柄ではあるが、双方向的に充実に向けて努力するべきと考えます。【教員, 生物学, 国立大学】

国立医学図書館の位置づけになるものをはやく作ってください（所属機関によるサービスの差が大きいため）。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

国立大学間でもできるジャーナル数に格差があるのは問題だと思う。国内の国立大学の図書館が協力して一括で契約するなどして、どの大学でも等しいサービスが受けられるようにするべきである。【大学院生, 農学, 国立大学】

今、論文がXX[キャンパス名]にない時の対応には満足している。【その他, 医歯薬学-医学, PULC】

今では多くの論文がネット上からダウンロードできるため図書館の利用は少なくなりました。ネットではダウンロードできない本や最新の本を充実してほしいです。特に大手本屋等で売ってるようなカラフルな本を置いていただけるとふらっと立ち読みしに行きたくなります。【教員, 工学, 国立大学】

今で満足【大学院生, 農学, 国立大学】

今のところ、困ったことはない。このままのサービスで十分満足している。【大学院生, 社会科

学, 国立大学】

今のところ, 図書館サービスには満足している。【大学院生, 化学, 国立大学】

今のままで満足しています【大学院生, 医歯薬学・薬学, 国立大学】

今のままで満足できます。【教員, 社会科学, PULC】

今の状態で満足している。【教員, 医歯薬学・医学, PULC】

今の図書館サービスに不満な点はありません。このままのクオリティを維持していただきたいと思  
います。【大学院生, 生物学, PULC】

今は特に不満はないですが, 様々な意見に対して今後とも柔軟に対応して頂いてほしいです。【大学  
院生, 工学, 国立大学】

今までのように図書館にある雑誌を探してそれをコピーするという形は古いと思う。【教員, 医歯薬  
学・歯学, 国立大学】

今まで以上にアナログサービスも充実してもらいたい。資料探しの相談など。【教員, 農学, 国立大  
学】

今まで通りやって頂ければ十分便利です。【大学院生, 農学, 国立大学】

今もよくお世話になっており, 不満はない。【大学院生, 社会科学, PULC】

今後, それぞれの図書館が蔵書を抱えることは限界があると思います。他館との資料の共有が中心  
になると考えます。この場合, 資料を入手するまでの時間や経費が問題となると思います。これら  
のことを検討してください。【大学院生, 医歯薬学・医学, 国立大学】

今後も, 紙媒体は, 減っていかざるをえないと思います。【教員, 生物学, 国立大学】

今後も益々増大する論文などの資料を, 利用者のイメージからでも検索可能とするデータベースの  
構築。そのようなデータベースはすでに存在しているのかもしれませんが, 簡便かつ有効な検索方  
法の啓蒙などが重要になってくるのではないのでしょうか。【教員, 医歯薬学・医学, PULC】

今後も電子ジャーナルの充実に尽力していただけたらと思います。【大学院生, 医歯薬学・医学, 国  
立大学】

今後も豊富な量の雑誌を揃えてほしい。【教員, 数物系科学, 国立大学】



今在籍している施設では、特に不自由は感じていません。時に、(特にマイナーな雑誌は)なかなか入手できず、困りますが・・・【大学院生, 農学, 国立大学】

今日はたまたま学園祭の日なので思うことなのですが、院生にとって11月は論文提出の足音が聞こえてくる時期でもあり、図書館が3日間(金・土・日)も閉まってしまうのは、とてもつらいことです。なるべくなら通常通り(土日扱い)で図書館を開けていただきたいです。それから、学園祭準備日(木曜日)も17:00に閉まってしまうのは、いくらなんでも学園祭に便乗しすぎではないかと思っています。図書館はどんな日でも滞りなく研究できる場所であってほしいと思います。図書館の事情もあるかもしれませんが、臨時休館や臨時の時間短縮を1日でも1時間でも減らす努力をしていただければと思います。(ちなみに、蔵書整理のための休館にも反対です。貸し出しができなくても閲覧ぐらいはさせてもらえないものでしょうか)【大学院生, 社会科学, 国立大学】

最も開放されている場所であるはずでありながら、今一つ「使い勝手が良い」あるいは「自由に使える」といった感じがしない。是非とも電子情報化が発展し、“いつでも” “どこでも” 情報を入手できるようなシステムの構築をお願いしたく存じます。【教員, 工学, 国立大学】

最近、ジャーナルの数は年々増えており、それに合わせて大学の定期購読数も増やしていかなければなりません。現在のところ、大学に自分の必要とする論文が無かった場合、著者に問い合わせるか大学の学外取り寄せ(コピー)によって1~2週間掛かってしまいます。よりスピーディに必要な論文を獲得していくために、大学名、ユーザー名、パスワードを入力するだけで他の大学の電子ジャーナルから論文を入手できるようにすればいいと思います。そうするとJournalを取り扱っている編集社と大学などの研究機関との間で契約解除は急増します。よってそのような破綻を防ぐためにも大学外の電子ジャーナルを利用する場合、自分の大学は定期購読していないのですから、1枚につき10円ないし20円の支払いを編集社に納めるようにするなどの制度を設ける必要はあると思います。【大学院生, 工学, PULC】

最近新しい雑誌が出版されており、e-journalで取れないものも多い。できればそのような雑誌の利用ができるようにしてほしい。最悪こちらからの要望を受け、その雑誌をe-journalに載せるかどうかの判断をしてほしい。【大学院生, 生物学, 国立大学】

最新の技術動向に関しては、オンライン化を進めるべき。論文などは電子ファイルのみで十分。教科書やチュートリアルなど、基礎的な知識を得るようなものについては、紙での貸し出し、展示を望む。【教員, 工学, PULC】

最新の資料はオンラインジャーナルでよいが、学術的価値のある資料で絶版となった書籍等を収集することにも力を入れてほしい。また、所蔵している貴重書のデジタルアーカイブを作り、Webで公開して広く利用できるようにすることも必要と考える。【教員, 工学, 国立大学】

最新文献を電子版にするなら、端末が充実されれば良いのでは。古い文献の保持、確保等も重要だ

と思う。【大学院生，総合領域，国立大学】

冊子体のコピーをPDFにしてe-mailで送ってくれるようなサービスがあると助かります。【教員，生物学，国立大学】

冊子体の学術雑誌は，電子ジャーナルが使えるならば本当に不要・無意味だと思います。キャンパス間の本貸し借りシステムは続けて欲しいと思います。できたら学内便等と連携して，研究室から取り寄せができたりすると非常に便利かと思います。【教員，総合領域，国立大学】

冊子体の購読から電子ジャーナルの購読に切替を進めてほしい。特に図書館が24時間の解放ではないので，電子アクセスが研究推進には適当です。【教員，工学，国立大学】

冊子体の専門雑誌は購入を手控える動きがあるが，書籍アーカイブとしての図書館の機能も重要だと思う。ぜひ紙媒体の通常書籍の蓄蔵も続けて欲しい。また他機関の図書館との柔軟な連携にも期待する。【教員，数物系科学，PULC】

雑誌については冊子体の購読中止，廃棄を通じてスペース，予算の有効利用を促進すべき図書館がネットワークを組み，データベース検索費用の値引き交渉に当たる【教員，化学，国立大学】

雑誌のバックナンバー等の並べ方を改善してほしい（本学の場合）【教員，化学，PULC】

雑誌の印刷物は図書館に存在するのに，電子ジャーナルは契約していないというのがありますが，むしろ電子データの方を優先させて欲しいです。（料金の問題もあると思うのですが）図書館はいつでもやっているわけではないですし，不定期に休んだり印刷物が紛失していたりするので，電子データの方が断然利用し易いです。【大学院生，生物学，国立大学】

雑誌は，場所を取るなら実物は不要かもしれない。ただし，タイトルくらいはファイリングし，興味のある論文にはどうオンラインでアクセスすればいいかが示されているとよいとおもう。【教員，社会科学，PULC】

雑誌は英語雑誌のみならず日本語雑誌も電子化して，業務の簡素化と利便性を高めてほしい。というのも，論文については最新の研究情報がいつでもどこでも手に入れられるというのがメリットだと思う。一方，図書については，既に発表された論文を整理したものが多いため，どちらかというとその分野の研究がどのように整理されているかに興味があり，その意味では電子図書化する必要性はそれほど高くないと感じている。ただし，一部既に対応されているが，目次と前書きが蔵書検索として検索できるようにしてくれると助かる。【大学院生，農学，国立大学】

雑誌は全て，電子オンラインジャーナルでまかなうようにして欲しい。今まである分の本などに関しても，スキャナーで取り込むなどして電子化の方向に進んで欲しい。ただ，価値のある本，カラー書籍など電子化すると質が低下するものに関しては，選んでよい保存を心がけて欲しい。【教員，

医歯薬学・医学，国立大学】

雑誌は電子化の方向に進めてほしい。その分，書籍の収集に力をそそいでいただきたい。書籍まで電子化できるのであれば，それもいいかもしれない。【大学院生，生物学，国立大学】

雑誌や本の検索，貸し出し状況などが Web で確認できるので，使いやすいです。【大学院生，生物学，国立大学】

雑誌以外に図書なども電子化する方向がよい【教員，生物学，国立大学】

雑誌購読のリクエストの簡便化【大学院生，社会科学，国立大学】

雑誌購入は控えてオンラインジャーナルを充実させて欲しい。【大学院生，農学，国立大学】

雑誌論文は電子媒体でよいが，単行本は印刷本にも利点があると思うので，印刷本をすべてなくす（図書館がなくなる？）ことは止めてほしい。【教員，医歯薬学・医学，PULC】

参考文献もふまえたデータベースを用意し，必要があればダウンロードできるようにすることで，研究を促進する【大学院生，総合領域，国立大学】

山手線コンソシアムなど大学図書館間の共同利用できる範囲を拡大して欲しい。【大学院生，人文学，PULC】

使用する立場（学生）として，このような有効なツールがあるにもかかわらず，多くの学生に浸透していないのが現状と思われる。もう少し，普及させる方法を改善していけば，さらに利用者が増え，より良いサービスになるとと思われる。【大学院生，工学，国立大学】

使用料を下げてください。【教員，化学，国立大学】

司書がもう少しデータベースを使いこなせるようになって欲しい。【教員，社会科学】

司書の能力向上。知識がなさ過ぎる。【教員，人文学，国立大学】

施設で契約している雑誌を増やしてもらいたい【教員，医歯薬学・薬学，国立大学】

施設によってはすでになっているが，24 時間利用可能としてもらうと便利です。平日の日中は，業務や授業等があり，調べものをするのは，夜や休日になる場合が多いため。【教員，医歯薬学・医学，PULC】

私のいる大学においては，電子ジャーナルや検索サービスが充実しており，また，図書館を通じた

文献取り寄せもほぼスムーズに行っていたが、研究上大変助かっている。しかし、今後職場が変わって他の機関に異動した場合に同じようなサービスが受けられないことを強く危惧しています。学術情報の獲得において地方格差が生じないようにしくみ作りを期待いたします。【大学院生, 生物学, 国立大学】

私の大学での図書館サービスについては満足している。今後も高い質のサービスを維持して欲しいと思う。【大学院生, 社会科学, PULC】

私は不便を感じたことはないが、研究室所蔵の文献で一部利用しにくいものがあると聞いたことがある。特に法律の研究室だったと思うが、XX 大学が所有する資料である以上、閲覧するだけで余計な手間がかかったり、不快な目にあったりするようではいけない。図書館が間に入って（閲覧願の簡単な書類を発行するなど）スムーズに閲覧できるようになったら良いと思う。【大学院生, 総合領域, 国立大学】

私は本を借りるばかりで、図書館をうまく使いきれていません。インターネットを活用しての論文、データの収集法など、個人的に尋ねてみようと思います。そのとき、全然知らない者ですので、親切に教えていただければありがたいです。【大学院生, 人文学, PULC】

私立大学に在籍中は、OPAC が他大学とも連携して、取り寄せや予約もスムーズでしたが、公立大学に入ってから、OPAC システムそのものが十分に活用されておらず、不便を感じます。オンラインで書籍の予約や、返却されたことのお知らせや、いちいちカウンターに行って問い合わせをしないといけないので、不便です。【大学院生, 社会科学, PULC】

紙による保管、閲覧とは別に、パソコン以外の手段（書籍検索の電子パネル、タッチパネルのようなスタイル）で、学術論文検索機能、内容の閲覧、印刷が可能であるような機械を多く導入してほしい。【大学院生, 生物学, PULC】

紙の媒体には、それなりの良さもないわけではないが、今後は電子ジャーナルのサービスの拡充を強く要望する。検索のサイトとしていくつかこのアンケートの中にも挙げられていたが、図書館の電子ジャーナルのサイトから、そのような検索サイトへのリンクが貼ってあると、非常に助かる。あるいは、このジャーナルを読んでいる人は次のようなジャーナルも読んでいますなどのアマゾンサイトに似た情報が掲載されていると、更に電子ジャーナルの利用が進むと思う。【教員, 人文学, 国立大学】

紙の媒体よりもインターネットを利用した情報の発信基地になるべき。【教員, 工学, 国立大学】

紙資源の節約は絶対に必要。利用形態もますますオンラインになると思われる。書庫を大きくする必要がなくなると思うが、オンラインサービス向上に努めて欲しい。米国の NLM がよく引き合いに出されると思うが、図書館ならではの情報発信（最新の学術情報の summarize を定期的に行うなど）を XX 大学の得意分野で行えば独自に注目されるのではないだろうか。また、関連する研究

者の作成するデータベースの対外公開に協力できる体制があるとうれしい。サーバーのメンテナンスやセキュリティー対策など素人には困難なことも、ITセンターと協同して援助していただければたすかる。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

紙媒体で用意されている雑誌や文献は，同時に電子媒体として（存在するならば）並列して揃えて欲しい。既に絶版で評価の高い貴重な文献は，著作権上の問題もあるが，電子化して保存して欲しい。利用者としても調べものをするときに気を遣う上に，図書館にとっても大切な資産なので後世にしっかりと残して欲しい。【大学院生，数物系科学，PULC】

紙媒体とテキストデータ媒体の同時提供をお願いしたい。【大学院生，人文学，国立大学】

紙媒体のものは，物理的なスペースを取るし，長期的な保存に向かないというのは理解できるが，紙媒体が有るものについては，一定の期間は極力，紙媒体のものもそろえて欲しい。【教員，総合領域，国立大学】

紙媒体の雑誌を継続購入して欲しい【教員，人文学，PULC】

紙媒体の保存は人類の英知の保存のために必要であると思われるので必ず維持してもらいたい。【大学院生，化学，国立大学】

紙媒体も必要。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

紙媒体よりも，電子ジャーナルに注力してほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

紙媒体を置いている図書館が減ってきたので，取りに行くのが困難な場合が多い。なので，コピー&郵送サービスをより充実して欲しい。コピーの代わりに，スキャン&PDF化してメールで送れば，もっと便利だと思う。【教員，化学，国立大学】

紙媒体優先でお願いしたい【その他，工学】

資源を有効に活用されるように，大学間における貸し借りや複写がより迅速・丁寧に行われると良いと思います。【教員，社会科学，国立大学】

資料の利用に関する支援制度の拡充（専門的な職員の確保など）が必要ではないでしょうか。【大学院生，社会科学，PULC】

歯学分館の開室時間を延長して欲しい。【大学院生，医歯薬学-歯学，国立大学】

事務処理上ではなく，利用者の視点に立った運営を望みたい【教員，工学，PULC】

時間の節約のため、電子ジャーナルで利用できる雑誌を可能な限り増やしてほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

時間延長してほしい【教員，人文学，国立大学】

時間外の返却ポストがあると嬉しい。【大学院生，人文学，PULC】

時間内において利用できるときは限られるので時間外利用について配慮してほしい。【教員，化学，国立大学】

時代の流れにできるだけ早くついていけるように，大学教員からの，雑誌の定期購読申し込みを受け付ける頻度を増やしてほしい。（現状では年一度だが，月一度にするなど）【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

自宅・出張先からも使いたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

自宅からでも論文のPDFがダウンロードできるとよい【教員，数物系科学，国立大学】

自宅からも使いたい【教員，工学，国立大学】（ほか3名）

自宅からも使いたい。古い論文を電子媒体の形でたくさん欲しい。（古い）論文の量を増やして欲しい。【大学院生，社会科学，国立大学】

自宅から図書館に接続して雑誌の閲覧ができるとありがたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

自宅で利用可能である事に関しては非常にありがたい。【大学院生，社会科学，PULC】

自宅等学外においてもデータベース等へアクセス可能にする【大学院生，社会科学，国立大学】

自動貸出やネットでの貸出機関延長を充実させてほしい。【大学院生，社会科学，国立大学】

自分のところは，いわゆる「蛸足大学」で，キャンパスが複数に分かれているため，他分野の図書を借りるために移動時間が非常にかかって不便である。また，ある分館で借りた本は，その分館までわざわざ足を運んで返却する必要がある。できれば，返却だけでも最寄の分館で受け付けるなど，ネットワークを充実して欲しい。【教員，工学，国立大学】

自分の所属施設の物に関して言えば，満足しているが，出来れば開館時間を延ばして欲しいし，休日の閉館を減らして欲しい。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

実験ノートの電子化等のサービスがあると嬉しい。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

実際には資料が存在するのにコンピュータの検索では表示されないものが全国の大学に非常に多く存在しているので、何とか早めに対処して欲しい。【大学院生，人文学，国立大学】

実際に進めている研究に関する論文をチェックするのであれば電子版で十分であるが、何か新しいアイデアを得たり、異分野の状況を知る場合には印刷版が適していると思う。【教員，化学，国立大学】

主要な学術誌の電子ジャーナルにアクセスできる環境を実現することが重要である。現時点では、アクセスできない学術誌が未だ存在する。【大学院生，工学】

主要な文献は印刷物を蔵書して欲しい【教員，工学，国立大学】

取り寄せた論文を学内便で送ってくれるとうれしい【大学院生，工学，国立大学】

授業でのスライド作成などで、補助要員を配置願いたい。英国の大学では、そのような職員が配置され、より良い教材が作成されている。また、大学学生のための、独自教材なども作成していくべきである。将来的には、遠隔教育にも利用できる。教育も含めた情報発信基地にしてもらいたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

集中して本を読む事が出来るという環境は残して欲しい。【大学院生，数物系科学，国立大学】

十分に機能していると思う。【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

十分満足している。【大学院生，農学，国立大学】

従前よりサービスはよくなった。【教員，人文学，国立大学】

従来どおりで満足しています。むしろいろいろ人を呼ぼうとする試みは無意味かと思います。ほんとは本が読みたかったり複製したい人が利用すればよいと思う。【教員，人文学，PULC】

従来図書館では冊子体の図書の保管などを行なってきた。しかし、現在インターネットの普及により冊子体よりも電子ジャーナル，電子図書などの比率が高まっている。それにすばやく対応した，人員配置，設備導入を行なってほしい。【教員，化学，PULC】

獣医領域の雑誌を増やしてもらいたい。【教員，医歯薬学-医学，PULC】

出来るだけ、今後も紙媒体と電子ジャーナルがどちらも豊富に使える状態を継続してほしい。【教員，数物系科学，国立大学】

出来るだけ多くの電子ジャーナルが購読できるようにしてほしい。【教員，数物系科学，PULC】

出来る限り多くの論文が無料にて，オンライン上で PDF ファイルにて検索できるようにしてほしい。実物の雑誌はいらない。【大学院生，工学，国立大学】

出来る限り廉価（もしくは無料）利用の普及。【教員，複合新領域，PULC】

所属している大学や研究期間により，電子ジャーナルや雑誌の利用環境に大きな差があると感じています。そのことが，研究の質にも影響を与えていると思います。予算の関係などで難しいとは思いますが，どこにいても，ある程度のサービスは受けられるシステムが必要ではないかと思えます。【大学院生，生物学，国立大学】

所属機関では比較的電子ジャーナルが使いやすいような環境と思うので，特に要望，意見はない。  
【教員，農学，国立大学】

書庫の近くにもコピー機がほしい。【大学院生，化学，国立大学】

書庫の系統だった羅列が不十分。類似書が別の書架にあり不便。【教員，生物学，国立大学】

書庫の図書を借りる際の期限を延長してほしい。ゼミで学生が共同で使用する必要がある図書の場合，貸出期限が二か月では，一年で何度か借り直さなければならない。その点が不便に感じる。【大学院生，人文学，国立大学】

書籍，論文の取り寄せの手続きを簡素化して欲しい【大学院生，工学，国立大学】

書籍，雑誌とオンラインの3つを通じた新たな道を歩んでいくものと思う。【大学院生，医歯薬学-医学，PULC】

書籍・学術情報を提供いただけることに非常に感謝しております。今後ともサービスの維持をお願いいたします。【大学院生，工学，国立大学】

書籍等のコピーサービスについて，各図書館におけるコピーカードシステムを統一し，各研究室に統一コピーカードを提供して欲しい。現在，研究室に図書を持ち帰りコピーを行うか，各図書館で申込書に記入しコピーをしている状況で，非常に不便である。【大学院生，工学，国立大学】

書店でもほとんど見かけないような高価な専門書は購入するのにどうしてもためらってしまうので，図書館でそのような書籍を読むことができれば有り難いと思う。【大学院生，農学，国立大学】

書店のように，自分の興味のある新着情報などをメール配信していただけると，非常にありがたい。  
【教員，工学，国立大学】



書物等の管理という点では、入館時にカードを使ったりなどのセキュリティー面を重要視するの  
しょうけれども、使用者側してみれば、面倒でしかない。しかし、私なりのいいアイデアがある  
わけでもない。【大学院生，数物系科学，PULC】

将来は、蔵書の電子データ化を進めてもらいたい。ただし、収蔵情報量が増えると使いや  
すい検索機能が欲しい。単行本などの参考試料も内容に関して検索したい。たとえば、' ZnO 半導  
体のバンド構造' 等と検索すると、タイトルに唄われてはいないけど、挿入された参考図や付表に  
記載があるなど、間接的に掲載されている試料にもたどり着けるもの。閲覧は必ずしも全てオンラ  
インでなくてもよい。【大学院生，工学，国立大学】

将来的には電子ジャーナルに取って代わられると思うが、使用料金の値下げなどの検討が必須と思  
われる【大学院生，医歯薬学-医学，PULC】

少ない予算で健闘しているのにはかねてより敬意を表しています。ただ、学外者に対しても年会費  
+貸出料を支払う等の方法で貸し出しサービスをしてはどうかと思います（上智大などはすでにサ  
ービスがあるようですが）。というのも、現状のシステムは、フリーの学者や一般の人々を排除する  
ものだからであり、図書館が大学開放の先鞭をつけて見られてはいかがかと思う次第です。【教員，  
社会科学，PULC】

少なくとも、大学内部ならば、異なるキャンパスがあったりすれば、書籍返却を、わざわざ異なる  
キャンパスへ行かずとも、自分の所属しているキャンパスで返却できるようにして欲しい。【大学院  
生，化学，国立大学】

少なくとも現状維持は果たしてほしい【大学院生，化学，国立大学】

上にもつながるが、外部からのアクセスを緩めて欲しい。【大学院生，総合領域，国立大学】

上の先生は以前の論文の取得の困難さをご存知なため、現在の容易な取得方法に満足している人が  
多いと思うが、最初から電子ジャーナルを利用してきたものにとってはまだ改善の余地がある制度  
だと思う。未登録の論文をメールや HP 上で簡単に取得できる方法はありませんか。【大学院生，  
医歯薬学-医学，国立大学】

上記 [Q22 への回答のことと思われる] 【教員，医歯薬学-歯学，国立大学】

上記 [Q22 への回答のことと思われる] にもあるように、web 上での閲覧可能な論文数の増加に期  
待しています。【大学院生，化学，国立大学】

上記 [Q22 への回答のことと思われる] のサービスを考えてください【教員，医歯薬学-医学，国立  
大学】

上記 [Q22 への回答のことと思われる] を早急に実現してほしい。【教員, 工学, 国立大学】

上記 [Q22 への回答のことと思われる] 参照【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

上述 [Q22 への回答のことと思われる] の通り, 電子化, ウェブの使いやすさを向上させるべきである。【教員, 工学, PULC】

常に安定した供給 (サービス) があればそれで満足です。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

常に幅広い雑誌および本の在庫を抱えてほしい。やはり文章は印刷物を読むのが一番。【教員, 工学, 国立大学】

情報があふれ, 学際的研究がもとめられているときだからこそ, レファレンスコーナーの充実が大切ではないかと思います。「レファレンスは学生が気軽に寄ってよい場所」だと, 学部新入生に周知することが大切ではないかと思います。自分の勘を頼りに図書館内をうろつき, 複数の図書館をめぐるのは, それ自体は楽しいことです。ですが, 効率よい調査方法があると知った上で, あえて自分の勘を頼ると, 専門家の力を借りるという選択肢もあると知っているのとでは差があるのではないのでしょうか。専門性の高い司書を育て, そうした人々を大切にすることも必要だと思います。図書館の運営全体に目配りのできる立場の方だけでなく, その図書館で資料の収集に力を入れている分野それぞれの専門司書 (という言葉があるのかわかりませんが) も大学図書館には必要ではないかと思います。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

情報とは関係ないのですが, 図書館を 24 時間営業にしていただけると非常に助かります(自習機能だけでも良いです)。欧米では普通だと思われるのですが??? 【大学院生, 化学, 国立大学】

情報の電子化をすすめて, いつでも, どこからでも必要な情報を入手できるようになると嬉しいです。ただし, 紙媒体の情報も必要 (重要) なので, 従来の図書館の機能もより充実することを望みます。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

情報も豊富で, 便利で使いやすい【大学院生, 生物学, 国立大学】

情報を電子化することには賛成だが, それ以外のもの (原本) を捨てることに強く反対したい。世界的な災厄 (核戦争や大災害) によって, 現在の電子ファイルが読めなくなるような事態も国家規模としては想定すべきである。大学や研究機関が本を捨てることは自殺行為であると思うし, 退職した研究者の資料等のアーカイブ化もきわめて重要だと思う。【教員, 数物系科学, 国立大学】

情報検索のエキスパートとなってほしい【教員, 農学, 国立大学】

情報発信のセンターとして, 各学問分野の動向等について, 情報を流して欲しい。【教員, 医歯薬学

・看護学, PULC】

職員の方はとても知識豊富でとても満足しております。【教員, 医歯薬学-看護学, 国立大学】

職員の立場では電子ジャーナルの利用と古い文献の複写しかなかなか利用できない。したがって、夜間の施設開放は自己研鑽等に有益であるが、入出館管理など時間外業務ととらえられないように配慮願いたい。【教員, 複合新領域, 国立大学】

色々な機能やサービスがあるとしたら、ユーザーが簡単に使用できるような配慮をして欲しい。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

新しい雑誌などが出た場合、容易に検索や通知できる環境を整えてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

新しい情報の連絡【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

新刊蔵書の充実をお願いしたい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

新規サービス（新たな検索サービス, 電子ブックとの契約等）の情報を積極的に広報して欲しい。  
【教員, 農学, 国立大学】

新規雑誌の印刷媒体の維持・管理は不要（現有の古い（約1980年以前の）印刷媒体は必要な場合有り）。電子媒体の利用をより便利にして欲しい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

新規図書購入をすばやくしてほしい。統計・DBを充実させてほしい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

新書だけでいいと思うし、古くて誰も読まないものは倉庫に入れて、書棚を減らして休憩室のスペースを広げた方がいいのでは。もしくはIT利用の空間を増やすか。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

新書に引き続き古書のpdf・データベース化を行ってアクセスできるようになれば、より利便性が高まるかと思う。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

新書を早めに入荷して欲しい。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

新聞記事の検索, 閲覧【教員, 生物学, 国立大学】

人文系の図書は、著作権が切れたものから爆発的に電子化されてきています。日本にいながら、15, 16世紀の図書の現物のコピーをページを繰りながら、無料で読むことができます。ドイツの図書

館は、ネットで申し込んでおけば、旅行者として訪れた当日から、すぐに希望の本を読むことができるようになります。こちらが何ものかなどと聞くことはありません。翻って、日本の図書館は利用しにくいというのが実感です。また、電子的媒体で提供される知的財産は、可能な限り、廉価で、できれば無料で利用できるべきであると考えています。【教員，人文学，国立大学】

迅速，強力，品行方正。【大学院生，化学，国立大学】

図書・書籍は大学の最大の財産の一つである。経済的な理由や使用頻度が低いからという理由で、今まで継続中の学術雑誌等をストップすることほど大学のレベルを下げるものはない。何時でも、どのようなものでも、研究や教育を最大限サポートする体制を図書館は準備すべきである。そして、XX大学の図書館を大学の顔の一つとしてアピールできるくらいにするべきである。そういう意味では、欧米のシステムに極めて遅れている。【教員，化学，国立大学】

図書に限らず，研究情報サービス全般を取り扱うべきだ。【教員，化学，国立大学】

図書のカテゴリーの分け方が，従来の学問領域を基準に分けられているので，ほぼ同じような内容な本でも，まったく違うところに本がおかれているのが不便である。カテゴリー分けの再編などあればと思う。【大学院生，工学，国立大学】

図書のパソコン検索機能(キーワード検索)の充実。【大学院生，工学，国立大学】

図書の更新の促進。新しい本がない。【教員，工学，国立大学】

図書の購入などを早くして欲しい。【大学院生，工学，国立大学】

図書の取りよせを無料にしてほしい。だいたい一冊頼むだけで1000円くらいかかってしまう。【大学院生，総合領域，国立大学】

図書の数を増やして欲しい。【教員，生物学，国立大学】

図書の貸し出しランキングや，教員お勧めの図書紹介などの，ナビゲーションサービスがほしい。図書館には膨大な書籍があるため，どれを読むべきか毎度悩む。【大学院生，化学，国立大学】

図書や雑誌のデータベースが充実してきたので，図書館には検索サービスのための窓口としての役割しか感じていない。強いて望むことは，学術的な情報を集める際に生じる精神的な負荷を軽減させてくれるような，いわばリラクゼーション施設としての役割である。きれいな内装で，利用者がゆとりを持って使えるスペースがあり，座り心地のよい椅子がある図書館など。【大学院生，農学，国立大学】

図書館&図書館サービスは研究の基礎としてとても大事だと考えているので是非さらなるサービス

向上をお願いしたいです。【大学院生，農学，国立大学】

図書館（XX 学部内）の開館時間を長くしてほしい。【大学院生，農学，国立大学】

図書館HPにおける図書の検索を分野や内容ごとに検索できると使いやすくなると思います。【大学院生，化学，国立大学】

図書館がなくなることはない。新しいことより，今までのことを忠実に実行できる信頼のおける空間であることが必要である。【教員，数物系科学，国立大学】

図書館から離れている所にある研究室でも，気軽に論文の複写が出来るようなシステムを構築してほしい。【大学院生，農学，国立大学】

図書館サービスとしては満足しています。【大学院生，数物系科学，国立大学】

図書館サービスと電子ジャーナルサービスは何が違うか分からない。基本的に，電子ジャーナルサービスがあれば事足りるのではないか。【大学院生，工学，国立大学】

図書館サービスにはとても満足しています。【大学院生，社会科学，PULC】

図書館サービスは現在，研究に欠くことの出来ない存在になっており，本当に助かっています。ありがとうございます。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

図書館サービスは今後検索機能をいかに強化できるかが鍵となるだろう。また，古い文献や図書の電子化を進めていくことも大事であるし，その際に，テキスト検索をかけることを可能にするような技術的な問題を解決しながら進めていく必要があるだろう。【教員，化学】

図書館での論文取寄せ依頼時に，雑誌の ISBN などの記入欄があります。ISBN はなじみがないので，いつも忘れてしまいます。研究の際に論文の引用は，タイトルと著者，発行年，タイトル，ページ数が解れば可能です。依頼する側とされる側の考え方の違いが，小さいながら上記のようなことでもまだまだあると思います。今回のような調査などで，少しでも改善されることを希望します。  
【教員，工学，国立大学】

図書館で取り扱っている雑誌が少ないと思います。よく他大学の図書館に行って印刷させてもらっています。【大学院生，農学，国立大学】

図書館で登録済みの雑誌に関しては図書館のサーバ経由で自宅からも利用できるようにできればいいと思う。（セキュリティの管理が大変だとは思いますが・・・）【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

図書館で論文誌のバックナンバーなどを保管しておいて欲しい【大学院生, 工学, 国立大学】

図書館にある印刷体の複写や他機関へ複写を依頼した場合, 図書館に取りにいかなくても良いように学内便等で郵送するあるいはPDFにしてメールに添付して送る等のサービスをして欲しい。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

図書館にある過去の雑誌についても, PDF化してネットで閲覧できると頂けると助かる。【教員, 生物学, 国立大学】

図書館においてある書籍の電子版をダウンロードして閲覧できれば便利だと思う。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

図書館にまで行かなくてもサービスが利用できる環境を整えてほしい。海外の雑誌で日本で手に入らないものがあるため, そういったことがないように海外の図書館との連携を強化してほしい。【大学院生, 社会科学, PULC】

図書館によって, 資料の公開に対する態度が大きく違うと思います。貴重な資料を簡単に閲覧させてもらえる図書館もあれば, さほど貴重な資料ではなくとも, 閲覧すらさせてもらえず, 閲覧させてもらっても複写料金が非常に高い場合があります。資料の保存と関わる問題なので, 簡単にはいかない部分もあるとは思いますが, 学術研究に関する資料公開にもう少しルールがあればと思います。(もちろん, 閲覧者側にもルールは必要でしょう)【大学院生, 人文学, PULC】

図書館によっては(XX 図書館など)文献複写を館内でできないところがあり, 不便だと感じる。コピー機が館内にあるのだから, 学外者でも書類を記入し, お金を払えば, コピーできるようにすることはできないのでしょうか?【大学院生, 生物学, 国立大学】

図書館に行って利用するというより, 研究室から電子媒体で入手できると便利【大学院生, 工学, 国立大学】

図書館に所蔵されている古い論文もオンラインでアクセスしたい。【教員, 工学, 国立大学】

図書館に人がいなくても, 何らかの手段で必要不可欠な情報を知らせるシステムを作ってほしい。図書館利用に関わるマニュアル, FAQ のようなものを配置するなど。【大学院生, 数物系科学, PULC】

図書館に足を運ばなくて良い図書館になって欲しい。冊子しかない古い論文や本などもオンラインで閲覧・検索できればうれしいです。【教員, 生物学, 国立大学】

図書館に存在するすべての雑誌, 論文タイトル, 年号などの情報検索【大学院生, 生物学, 国立大学】

図書館に登録することで、図書館外からでもアクセスできるようにしてほしい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

図書館ネットワークを強化して、文献へのアクセスの能力を強化してほしい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

図書館の24時間化食事スペースの確保【大学院生, 社会科学, PULC】

図書館のOPACの結果に、「それは電子ジャーナルにあるよ」という報告メッセージが出れば、嬉しい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

図書館のサービスには満足しています。【教員, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

図書館のサービスに関しては特にこれ以上の要望はありません。サービスとしては十分だと感じております。【大学院生, 工学, 国立大学】

図書館のサービスは無くなるかもしれませんね。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

図書館のスペースから考えると電子ジャーナル等は賛成であるが、将来も同じ料金負担で利用できるのかという保障があるか不安である。【教員, 化学, 国立大学】

図書館のホームページ上で使えるサイト（ツール）のチュートリアルを乗せてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

図書館の開館時間の延長(夜半まで)【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

図書館の業務として、電子雑誌データベースの契約管理が重要になってくると思う。利用者（教員・学生）からのフィードバックをうまく取り入れて反映させるシステム作りに尽力いただきたい。【大学院生, 総合領域, PULC】

図書館の書籍, 論文誌の充実. 特に, 古い文献がないことが多い。【大学院生, 工学, 国立大学】

図書館の相互利用を今以上にスムーズにできるようにしてほしい。【教員, 工学, 国立大学】

図書館の蔵書数が少ない上, 研究室に置かれている蔵書も多いので利用しづらい。また, 役に立たなそうな本が多い。学部生の授業用参考書のレベルでも厳しい。もう少し寄贈を募ったり, 本棚を増やすなどして, 充実した図書館にしてほしい。【大学院生, 工学, 国立大学】

図書館の電子ジャーナルに登録されていても, Medlineなどの検索サイトから直接閲覧できないジャーナルがある。出版社とXX大との契約を検索サイトから直接入れるように改めてほしい。【教員,

生物学, 国立大学】

図書館の電子ジャーナルへのアクセスを自宅からも可能にして欲しい。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

図書館の電子ジャーナル一覧から探す時, 非常に使いにくい。例えば雑誌の略名では現在検索できないので, いちいちフルネームを打ち込まなくてはならない。あまりにもめんどくさい。pubmedなどで使われている略名でも検索できるようにしてください。【大学院生, 生物学, 国立大学】

図書館の閉館時間を退勤時間まで延ばして欲しい。【教員, 化学】

図書館の利用は, 書籍の貸し出しや他の図書館への文献複写依頼くらいで, 他にどのようなサービスがあるか十分に把握していません。【大学院生, 人文学, 国立大学】

図書館は, 重厚な歴史感をもつべきである。【教員, 数物系科学, 国立大学】

図書館は十分機能を発揮していると思います。ネットの検索機能はJDreamIIが導入されて, 日本語検索に対応していて, 最初に検索するのに便利で, ありがたいです。ときどき, 雑誌体や本が行方不明になっていたりする点は, 管理を徹底していただきたいと思います。【教員, 工学, 国立大学】

図書館は倉庫化すると予想されるので, その対策を今から考える必要有り。【教員, 生物学, 国立大学】

図書館は第一義的に「図書」館であり「情報センター」は第二義的な位置付けにすべき。モノを扱わない(一次資料を所蔵し閲覧に供さないこと)図書館など要らない。【教員, 人文学, 国立大学】

図書館は電子ジャーナルの管理について強化をするべきだと思います。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

図書館まで行かなくても, せめて研究室でもオンラインで論文の取り寄せができればいいと思います。【大学院生, 農学, PULC】

図書館を通じてとってこれない論文は研究費でとれるようなシステムがほしい。あるかもしれないが, 我々には手続きがわからない。【教員, 工学, 国立大学】

図書館を通じて他大学等所蔵の印刷媒体複写を依頼した場合において, 電子化(PDF)したものを届けてもらえるようになるとありがたい。【教員, 工学, 国立大学】

図書館間の横の連携を強めて欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】



図書館間の文献複写依頼をネット上でできるようにしてほしい。東大ではすでに実現しているが、今の所属ではそのようになっていない。是非、すべての大学、研究所でおこなうべきものであると思う。しかし、国民の血税の無駄遣いはしないでほしい。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

図書館間を通じて論文を入手する場合、オンラインで入手出来るようにしてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

図書館間文献複写サービスがあるが依頼してから手元に来るまでの迅速性にかける【大学院生, 工学, PULC】

図書館間文献複写を依頼するとき、同じ文献が複数の大学に所蔵していることがある。その中で最も安い大学（資料代と送料）に依頼してもらいたい。【大学院生, 人文学, 国立大学】

図書館職員が電子ジャーナルをプリントして他部局に送付するサービス。印刷体の雑誌では可能なことからライセンスの問題がクリアされれば実現できるはず。Google Book Search などの図書館内容検索サービスへの協力。【教員, 数物系科学, 国立大学】

図書館相互利用に掛かる手数料をもっと安くしてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

図書館同士が提携して、共同で電子ジャーナルを購読できるようにしてほしい。【教員, 化学, PULC】

図書館同士のシームレスな相互利用ができるとよい。【教員, 総合領域, 国立大学】

図書館同士の提携によって互いに文書複写サービスをしているが、何れかの大学の関係者でなければその恩恵に与れないというのは少し考えが狭いように思う。生涯学習の理念から、大学の図書館はもっと開かれてよいのではないか。これは学会誌の投稿資格が学会員に限定されていることとも関連している。もっと開かれなければ、専門領域に細分化され、世間の意識から乖離したタコソボ学会の現状は変わらないだろう。混雑や資料保存の問題はあるだろうが。また、電子ジャーナル配給会社との契約問題もあるだろうが。【教員, 社会科学】

図書館内から購読論文をオンラインで検索できるようにしてほしい。【大学院生, 総合領域, 国立大学】

図書館法以外の専門知識（国文や英文など）を併せ持った図書館員の拡充を願います。【教員, 人文学, PULC】

図書検索の際に、アマゾンのようなレビューがあると利用しやすくなるのではないだろうか。【大学院生, 総合領域, PULC】

図書予算に関して、大学全体がどのようにとらえているかを理事会で議論すべき。またその議論に

ついて公開して欲しい。今のままでは電子ジャーナル経費が増えていくだけで、どんどん読める雑誌が少なくなっている。学外協力や文科省にも働きかけが必要と思います。【教員，数物系科学，国立大学】

図書予算の都合もあるかとは思いますが，できる限り，紙媒体でのカーカブ作りを継続していただきたい。【教員，数物系科学，国立大学】

是非，電子ジャーナルの充実をこれまで以上にはかってほしいです。図書館間の文献請求は，非常によくできたシステムであると思います。【教員，医歯薬学・薬学，国立大学】

制限を設けてもよいので，研究費で電子版の抜刷を購入できるようなシステムがほしい。有料でも構わないので，国立国会図書館で所蔵する学位論文を電子媒体で読めるようにしてほしい。【教員，数物系科学，国立大学】

製本が一年遅れとなるが，この頃にコピーしたくなることが多い。【教員，工学，PULC】

静かで学究的な雰囲気，電子では手に入らない文献等。【教員，医歯薬学・医学，PULC】

昔に比べて図書館に行く頻度は激減した。しかし，ネットの脆弱性は常につきまとう問題であり，それだけに記録としての紙媒体の保管も重要であることには変わりはないと思っている。【教員，生物学，国立大学】

昔の論文に関して利用可能年次枠を増やして欲しい。【大学院生，生物学，国立大学】

昔の論文もネットで公開して欲しい。【教員，医歯薬学・医学，PULC】

絶版となった本はできるだけ図書館で所有してほしい。また，各機関は，各機関内のみでアクセス可能な資料（修士論文，博士論文など）をできるだけオンラインにしていけることが好ましい。【教員，総合領域，PULC】

絶版となっている文献をPDF化してオンラインで提供するサービス等があると良いと思う。【大学院生，総合領域，国立大学】

千葉大学西千葉キャンパスの図書館の雑誌閲覧コーナーの閉館時間を一般図書と同じぐらい長く（夜までに）してほしい。また土曜日でも利用できるようにしてほしい。【大学院生，工学，国立大学】

専門書，洋書をもう少し充実させてほしい。【教員，医歯薬学・薬学，国立大学】

専門書の蔵書を増やして欲しいです【大学院生，工学，国立大学】

専門的に必要な学術雑誌の購入の予算を確保し、引き続き support していただきたい。【教員, 生物学, PULC】

前述のとおり, 私の研究分野では, 従来の印刷体の雑誌がまだ主流をしめております。XX 大で利用できる雑誌には限りがありますので, 図書館を通じて資料を入手していただけることに, 大変感謝しております。【教員, 人文学, 国立大学】

全てが電子情報化されていないので, 欲しい文献があるときは, 自宅などからでも, 文献依頼ができるようにしてほしい。【教員, 生物学, 国立大学】

全ての書籍が紙媒体と電子媒体で使用できることが望ましいと思う。【大学院生, 工学, PULC】

全ての有料サービスに研究費が使えるプリペイドカード方式を採用してください。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

全ての論文を無料で観覧できるようにしてほしい。最新の専門書をもっと増やしてほしい。【大学院生, 生物学, PULC】

全てを電子ジャーナルに置き換えても構わないと思うので, より利用できる数を増やしてほしい【教員, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

全学部の学生が集まるという図書館の特徴を利用したサービスがあったらいいなと思います。たとえば分野の違いを超えた研究発表会などです。分野は違えど, 「研究」にとって大切なことは, 共通しています。その大切なことは, 異なる分野の人と接することによって, 改めて認識できるということがあります。例えば定員を5人ぐらいとして「異分野研究発表会」があったら是非参加してみたいです。(私が現在在籍している大学の図書館では「パワーポイントの作り方講座」があり, それが非常に有意義で, そのときに「異分野研究発表会」があったら面白いなと思いつきました。)【大学院生, 人文学, 国立大学】

全国, 全世界中の資料を, どこからでも窓口一本で使えるようになればいいと思う。【大学院生, 工学, 国立大学】

全国の大学で閲覧できる電子ジャーナルを共有してほしい。【大学院生, 生物学, PULC】

全国の大学図書館のネットワーク化, 特にデータベース検索や電子ジャーナルの共有を進めて欲しい。【教員, 工学, 国立大学】

全国的, 世界的に統一的な電子化やオンライン化を進めて欲しい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

全国的なレベルでの蔵書とデータの共有化をしてもらいたいです。【大学院生, 人文学, PULC】

全体としてサービスがとても行き届いているように思う。【教員，化学，国立大学】

全文献のオンライン化【教員，数物系科学，国立大学】

早い掲載と幅広く専門分野への対応を。【大学院生，工学，国立大学】

早く農学部図書館を建て替えか移設してほしい【大学院生，農学，国立大学】

XX 大学の図書館を利用していますが、蔵書も多く大変満足しています。仕事の関係で大学に直接行かれないことも多いのですが、オンラインで予約、雑誌コピーのお願いができて助かります。心理関係の雑誌は、(学費の関係か)利用できず、認知関係の資料があまり利用できず残念です。手数料を払えば利用できるようにしてほしいです。【大学院生，人文学，PULC】

相互利用に関して、国内に限ると、迅速に対応していただければ、非常にありがたく感じます。しかし、海外文献の利用となると、相互利用は渋られ、コピーの取り寄せをするように促されることが多く、まず目次等を入手し、判断してから文献を入手することになり、非常に時間がかかります(現在依頼中の文献は、目次のコピーを依頼した段階で一年近く待っている状態です)。電子ジャーナルは、理工系および現在研究が盛んな分野のものは充実していますが、人文系、特に外国語文学の分野ではほとんど使うことがありません。古い文献になると、入手そのものが困難であり、そのために研究が頓挫してしまうこともしばしばあります。海外との相互利用をより充実してほしいです。【大学院生，人文学，PULC】

相互利用の申し込み等の書類を電子化してほしいです。大量の場合、いちいち手書きで書類を作るのは時間ももったいないです。また図書館に出向かなくても、自宅から申し込みでき、書類も自宅に郵送してもらえると非常に便利です。【大学院生，社会科学】

相互利用の料金(複写料金)が、各大学図書館によってまちまちなので、統一した規定を作してほしいです。【大学院生，人文学，PULC】

蔵書が少ないので、なるべく本を買って増やしてほしい【大学院生，社会科学，国立大学】

蔵書していない雑誌が電子ジャーナルでカバーできれば、最低限のニーズは満たすので、相互補完的なものとして整備して欲しい。【大学院生，社会科学，国立大学】

蔵書のない論文集に納められている論文を入手する際の手続きが、容易であると助かります。【教員，工学，国立大学】

蔵書の数を増やしてほしい。特に最新のものなど。【大学院生，生物学，国立大学】

蔵書の整理は大変だと思うのですが、古い冊子形態の論文を PDF 等の電子データに変換していただくといいなと思います。(すごく大変だと思うのですが・・・)【教員, 生物学, 国立大学】

蔵書の電子化などでわざわざ図書館に出かけなくとも対象の書籍を閲覧できるようになると便利だと思う。【教員, 数物系科学, 国立大学】

蔵書をもっと充実して欲しい【大学院生, 工学, 国立大学】

蔵書を電子書籍等にして図書館までいなくても情報が得られるようになると助かります。【大学院生, 工学, 国立大学】

蔵書検索時に図書の目次まで閲覧できると便利です。【教員, 社会科学, 国立大学】

速やかな情報提供のための日本全体での綿密なネットワーク構築。【教員, 医歯薬学・薬学, 国立大学】

他の図書館からの文献の取り寄せがもっと早くなるともっと便利になると思う【大学院生, 化学, 国立大学】

他の大学のように PubMed の使い方や論文検索の仕方, 論文管理の仕方などのページがあるとこれから研究を始める人には助かると思います。電子ジャーナルについてはとても満足しています。これからもいいサービスを提供してください。【大学院生, 医歯薬学・医学, 国立大学】

他学部の研究室に借りたい本がある場合, その学部の図書館が仲介をしてくれると, 借りやすいと思います【大学院生, 農学, 国立大学】

他施設からの文献取り寄せの手続きもオンラインでできるようになればありがたい。【大学院生, 医歯薬学・医学, 国立大学】

他大学の図書館などからの取り寄せなどは良く使っており, 便利だと思う。特に要望はなく満足している。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

他大学にある資料は, 文献複写依頼で, 最寄の図書館でいただけるのですが, XX 大内の他学部にある資料は, 自分でとりに行かねばならないので, 不便です。(今はそうではなかったらすみません)【大学院生, 医歯薬学・看護学, 国立大学】

他大学の図書館に行くと利用が制限されることが多いので, 他大学でも図書館サービスをもっと利用しやすくなるといいなと思います。【大学院生, 複合新領域, 国立大学】

他分室利用に便宜を図って貰いたい。雑誌の検索が巧くいかない。もっと使いやすいように【教員,

工学, 国立大学】

多くの雑誌が電子ジャーナル化されていて, 図書館に余り行く必要が無くなった。現在のままで満足です。【教員, 化学, 国立大学】

多くの電子ジャーナルタイトルの維持。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

多くの論文雑誌の充実【大学院生, 工学, 国立大学】

対外文献の取り寄せをペーパーレスでパソコンからできるようにしてほしい。何らかのフォームに入力するだけでできるようにしてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

貸し出し期間を長くしてほしい。【教員, 数物系科学, 国立大学】

大きく物事を捉えたい時は, 書籍になっているものを読みたい場合がある。5万円を超える高価な書籍の場合, 図書館に置いてあるか, あるいはpdf化されていれば便利。【教員, 化学, 国立大学】

大学, 大学院で統一した検索システムを導入し, 印刷物であってもPDF, ファックス等で自宅でも入手できるようにしてほしい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

大学が契約しているか否かによると思うが, 電子ジャーナルを利用できない出版社(例: Blackwell Synergy)があるので, 利用できる出版社を出来る限り増やして貰いたい。【教員, 農学, 国立大学】

大学が提携していない出版社から出版されている雑誌を手に入れたいと思っても面倒なので, そんなに必要に迫られない場合, 諦めてしまう場合も多いです。以前と比べるとかなり閲覧できる雑誌も増えましたが。。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

大学などの学術機関で図書の電子化の活動をしているところもありますが, 大学独自で出版しているものを除いて, 出版元が電子化情報を持っているのであれば, それを活用する方が良いと思います。電子化のシステム開発の研究は, 意味があると思いますが, 出版物として印刷された物を人手をかけて再度電子化するのは, お金の浪費としか思えません。著作権の問題もあるかと思いますが, 出版各社も電子情報として出版物を流通させるようになるのは時間の問題かと思います。そのような大学単位で一般の出版物を電子化作業をするようなお金があるのなら, 例えば, 国立大学法人等の電子ジャーナルのアクセス契約を, 国がまとめてやるなど, 研究者の間での文献アクセスの格差をなくすようなことに予算を使ってほしいです。【教員, 工学, 国立大学】

大学においては, 図書館を全学の組織とし, 学部・研究科の領域を越えて文献・図書の利用ができるようになるのが望ましいと考える。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

大学における図書館にはいわゆる小説にあたるものが少なすぎる。確かに教育機関ではあるが, 同

時に教養を身につけさせる必要があることを考慮するともう少しかんがえる必要があるであろう。たとえば、無条件に芥川賞等のメジャーな賞を取った小説をと図書館におくなど考えて頂きたい。また、授業の参考書は基本的には学生数と同じせめて半分くらいはおいておかないと教育効果が薄れてしまう。1冊あればよい本と、多数必要な本の区別をしてください。【教員, 化学, 国立大学】

大学によって、e-journal の数が異なる。X大に比べてXX大ではアクセスできる論文数がすくない。むしろ、どの大学でも同じようなジャーナル数をもてるような財政基盤をもてないものだろうか？あるいは、他大学のメンバーとなって、e-journal ができるようなシステムはできないだろうか？【教員, 総合領域, 国立大学】

大学によって読めない雑誌があり、論文の入手に時間・費用をかけることになり、大学院生にとっては痛い出費である。国として何とかできないか？【大学院生, 数物系科学, PULC】

大学により、利用可能なジャーナルにかなりの違いがある。個人がある程度の負担をすれば、所属機関によらず、一定水準のジャーナルの購読が可能となるようなシステムがほしい。【教員, 生物学, 国立大学】

大学の人間だけでなく、地域の人でも利用できるようにしてほしい。(電子ジャーナルとか)【大学院生, 工学, 国立大学】

大学の図書館がもう少し電子ジャーナルの購読について積極的であってほしい。まだ図書館内に無駄があるような気がするので、周りのニーズに柔軟に対応し改善してほしい。【大学院生, 化学, PULC】

大学の図書館で購入している全ての雑誌の全文閲覧サービス。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

大学院生の文献収集能力の低さが気になる。大学がお金を出している電子ジャーナルの存在すら知らないことが多い。大学院と図書館の協同で、利用頻度を上げさせることはできないものか。【教員, 人文学, 国立大学】

大学外からも電子ジャーナルを使いたい。【教員, 工学, 国立大学】

大学間で図書館利用の相互受け入れを推進してほしいです。独立行政法人国立大学の間からまずは学生の相互受け入れを始めてはいかがでしょうか？【大学院生, 工学, 国立大学】

大学機関などに補助を多くし、多くの人が外からもサービスを利用できるようにしてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

大学図書館で所蔵している DVD を授業で使いたいのだが、館外への持ち出しができないため大変不便を感じている。自由に貸し出しをしてほしい。【教員, 工学, 国立大学】

大学図書館にない文献のオーダーをパソコン上でできるようにしてほしい。【教員, 医歯薬学・医学, 国立大学】

大学図書館に派遣契約職員が増えることは心配です。職人気質の職員の方が減るだけ、蔵書・サービスともに学術的に質が低下することは否めないと思います。規制緩和や財政改革が叫ばれる中でも、すくなくとも大学図書館に関しては、正規職員もしくは継続勤務の有期雇用職員を主とすべきだと思います。【教員, 社会科学, 国立大学】

大学図書館の相互利用サービスの拡充。【大学院生, 人文学, 国立大学】

大学図書館は、違う大学の学生にももっと解放すればよいと思う【大学院生, 人文学, PULC】

大学図書館は利用可能時間が短いことがあり、使いにくい。電子認証による入館システムなどを積極的に導入してほしい。【教員, 社会科学, 国立大学】

大学図書館への入館規定が他大学でも自由にできるとすぐに行けるのですが、現在は紹介書を書いてもらうまで待ち、受け入れの返答をもらうまで時間がかかっています。論文締め切り間近の時にはハラハラしてしまいます。【その他, 社会科学】

大学図書館同士のみならず、公立図書館との連携もより密にすることが望ましいと考える。研究分野によっては、大学図書館に収蔵されていないような一般書を資料とするような場面も存在するために、それらの収蔵が見込まれる公立図書館との連携があれば、より効率的な研究活動が期待される。【大学院生, 人文学, 国立大学】

大学単位で雑誌の講読を行ってほしい【大学院生, 生物学, PULC】

大学内で行われている研究に関わるような論文雑誌は、最低限揃えておくべきだと思う。他大学(研究施設)に文献の複写を依頼するのも、もっと容易に利用できるようなものにしてほしい。【大学院生, 生物学, PULC】

大学内における雑誌論文の複写システムについて。人手を使ってコピーしてもらう形よりも、借用期間を1～2日に限定した学内搬送システムに乗せる形にしたほうが合理的ではないか。【教員, 人文学, 国立大学】

大学内の1つの図書館でいいので、もう少し開館時間を延ばしてもらえたらありがたいと思います。【大学院生, 化学, 国立大学】

大学毎に契約するシステムを辞めて、大学間で統率を取り出版社と価格等について交渉して欲しい。今は雑誌がありすぎる。【教員, 化学, 国立大学】



宅配サービス雑誌以外の本も On line で閲覧できるシステムの構築【大学院生，医歯薬学・医学，国立大学】

沢山の検索機能があふれているが，それぞれの特徴や長所がわかりやすくまとまっていれば，さらに利用しやすいと思う。【大学院生，数物系科学，国立大学】

単行本もオンラインで利用したい。【教員，数物系科学，国立大学】

知らなかったジャーナルもありましたが，所属の大学では使用できないものばかりだったので，大学間に格差があるのではないのでしょうか。もし，申請すれば利用できるというようなことがあれば，もっと宣伝して欲しいです。また，利用の仕方が分からない場合があるので，マニュアルの整備をするとか，説明をしてくれる人の配備をして欲しいと思います。【大学院生，社会科学，PULC】

地道な奉仕を期待します。【教員，工学，国立大学】

地方の小さな図書館にある資料も一括して検索できるシステムを作って欲しい。(NACSIS などいくつかの地方図書館は入っているが，稀少な文献は地方の図書館に蔵書されているケースが多いので。)【大学院生，人文学，国立大学】

中央図書館を 24 時間開館にしてほしい。【大学院生，農学，国立大学】

著作権などで困難な事情もあると思うが，映像資料の収集に努め，かつその閲覧貸借の利便性を工夫して欲しい。【教員，生物学，国立大学】

著作権などの問題もあると思いますが，利用者の利便性をさらに充実させて欲しい。【教員，総合領域，国立大学】

著作権を保護しつつもインターネットの利点を最大限に活かし，必要な情報が迅速に得られる環境整備が進むことを願っています。【大学院生，数物系科学，国立大学】

著作権法による制限により仕方ないかもしれないが，大学間の文献複写について電子化して欲しい。とくに著作権の保護期間が終了したような古い文献については特にそう思う。【大学院生，工学，国立大学】

著作権法の縛り（コピーは一冊の半分まで・e-Books は印刷できない など）で不便を感じる人が多い。書籍や雑誌のコンテンツの（電子データによる）分売といった形態に柔軟に対応できるように，著作権法が変わればいいのに……と思うことがある（図書館のサービス範囲ではないが）。【大学院生，工学】

著作権問題があるとは思いますが、過去の論文も（出版社まかせではなく）自前でスキャンし電子化し、OCRをかけて全文検索できるようにするとすばらしいのですが。紙の媒体でしかない1980年代以前の論文の入手が困難です。【教員，総合領域，国立大学】

著者への別刷り請求（PDFでも可）の代行。院生が要求してもくれないことがしばしばあるので、それなりに権限のある大学側に代行していただきたい。【大学院生，数物系科学，国立大学】

長期的な本の貸し出しを拡充してほしい。【大学院生，数物系科学，国立大学】

直接足を運ばなくても多くの情報が得られるという点で、ウェブ環境が整えられてきたことは大変大きな功績だと思う。現在の傾向としては自然科学にも「流行」があるようだが、それは研究の本質ではないだろう。より多くの研究者に、「流行」の過ぎ去った分野にも目を向けていただきたいと思う。そのために、さらなる電子ジャーナルの充実を切に願う。【大学院生，生物学，国立大学】

低コストで利用できたらいいと思います。pdf利用はどんどん広げていって欲しいです。【その他，医歯薬学・医学，PULC】

定期的に最新のツール情報や学習会などを企画してほしい。【教員，医歯薬学・歯学，国立大学】

電子bookについて興味があるので、それに関する情報等を宣伝していただけるとありがたい。【大学院生，生物学，国立大学】

電子サービスのコストは今は高すぎると思う。【教員，総合領域，国立大学】

電子サービスは、目的物を効率的に見つけるのには優れています。効率追求ですから、公的な図書館がすべきことではないと思います。図書館はあくまで実空間で存在感を示してほしいと思います。図書室内をぶらぶら歩いていて、へーこんな本があるんだといった発見があります。憩いの場として、できれば喫茶機能くらい持たせて、実空間で存在してほしいなと思います。【大学院生，化学，国立大学】

電子サービスをもっと充実させてほしい。【教員，社会科学，国立大学】

電子ジャーナル，図書館間の連携サービスの拡充，及び認知活動が必要。なにがあって，どんなことができるかをもっと知らしめて，多様な利用を促す必要があるのでは。さらに利用の観点だけでなく，保存についても尽力を注いでいただきたい（雑誌は書籍より廃棄される傾向にあるようなので）。【教員，人文学，PULC】

電子ジャーナルがあれば冊子体が無くていいというのはトンでもない事である。この3年間電子ジャーナルを時々使ったが，全ての雑誌を網羅する事はとてもできないし，論文の審査員をするのに研究分野全般を理解していないとできない。この点，冊子体でくまなく世の中の流れを知り，コピ

ーしておけば、研究室全体で利用できる。電子ジャーナルは学生が自分の研究だけについて調べる程度ならいいが、それ以上は無理である。私の研究室ではコピー体をおく事で、職員を含め、全員が世の中の流れを知る事ができる、という意見に落ち着いており、過去3年分の関連文献をコピーして纏めようとしている段階である。【教員、化学、国立大学】

電子ジャーナルがないと競争に勝てないので、そのためのサポートを全面的に行ってほしい。電子ジャーナルが研究の成否を決定すると言っても過言ではない。【教員、化学、国立大学】

電子ジャーナルが自宅から使えれば最強早く病院から使えるようにしてほしい【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

電子ジャーナルが自宅から十分に利用できる環境がない以上、開館時間を大幅に拡充していただくことはできないでしょうか。また、本学の場合は書庫の規模が十分大きいので問題になることはないようだが、市民図書館や私大図書館では書庫の制約からマイナーとされる分野の学術書の購入を買い控えたり、処分したりしているという話をよく聞く。しかし、所蔵が豊富ということが図書館の価値を高める要因であるように思う。このような状況にたいして、図書館の社会的な役割や重要性を理解してもらうような取り組みも必要ではないか。もちろんそれは学問の立場からなされるべきであり、迎合的な社会貢献を推奨するものではない。【大学院生、社会科学、国立大学】

電子ジャーナルが手に入らない場合、XX大の文献や、他大学の文献をPDFで、送ってほしい。値段はかかってもいいので。(図書館に行く時間が無い場合がある)【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

電子ジャーナルが充実していれば雑誌は不要であると考えます。【大学院生、医歯薬学・医学、PULC】

電子ジャーナルが切り捨てられていく傾向にあります。できるだけ維持していただきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。【教員、社会科学、国立大学】

電子ジャーナルが普及して、ユーザーが自分で検索できるようになれば、従来の図書館サービスの大部分を占める「印刷物の検索補助業務」は不要になる。図書館サービス、あるいは図書館という組織の存在意義を根本から考え直す時期なのかもしれない。このアンケートはそのための情報収集であると理解した。【教員、工学、国立大学】

電子ジャーナルサービスの拡充を望みます。【大学院生、工学、国立大学】

電子ジャーナルサービスは手間が省け、非常にありがたい。より広範に利用できるようお願いします。【教員、工学、国立大学】

電子ジャーナルではない、書籍の充実。【教員、生物学、国立大学】

電子ジャーナルでは学术论文の写真や図の画質が良くないことが多いため、雑誌の性質上、写真や

図が多い論文が掲載されているようなものは、電子ジャーナルと雑誌の両者の購入を希望。【教員，医歯薬学・医学，国立大学】

電子ジャーナルでは最新の数年分しか見られないのがほとんどである。古い巻まで見られる雑誌の範囲をもっと広げて欲しい。【教員，化学，国立大学】

電子ジャーナルでより古い論文も見れるようにしてもらいたい。【教員，医歯薬学・医学，PULC】

電子ジャーナルでを通しての文献の入手，電子ジャーナルで入手できない文献の複写依頼を除き，ほとんど利用しない。複写依頼は迅速に対応してもらっているので満足している。【大学院生，数物系科学，国立大学】

電子ジャーナルで見れる雑誌数を極力増やしてほしい。また，他の施設の電子ジャーナルも使えるようにしてほしい(わざわざ図書館に取り寄せを依頼しなくてもよいよう)。【教員，医歯薬学・医学，国立大学】

電子ジャーナルで用いられている PDF は紙にはとって代われないので，図書館のサービスとしては紙媒体を基本とするべき。例えば，PDF は 3D グラフィクスなども扱えるようになってきているが，コンテンツが動的に動くようなものは，はたして図書と言えるのか？PDF をずっと使い続けられる保証はあるか？といった問題があるので，冊子体も用意した方がよい。また，電子ファイルはざっと見るということができないので，そういう点からも冊子体は必要だと思います。(ばらばら見ることによって面白い論文を見つけることも結構ある。電子ファイルでは利用の注意上もそういう使い方ができない。)【教員，工学，国立大学】

電子ジャーナルで利用できるものが少しでも拡充していくことを期待しています。【教員，工学，国立大学】

電子ジャーナルとして入手の困難な雑誌の入手を迅速化して貰いたい。【教員，医歯薬学・薬学，国立大学】

電子ジャーナルとして利用できないが学部に関係するような文献については，蔵書という形ですぐにアクセスできる状態にしてもらいたい。【大学院生，農学，国立大学】

電子ジャーナルと冊子が重複している場合，電子ジャーナルに絞り，経費削減する。また，研究者が学外の何処の図書館にもアクセスできると，ありがたい。【教員，工学，国立大学】

電子ジャーナルなど雑誌の購読料が高くなってきているので，複数の大学で電子ジャーナルを購読して利用料を下げるなどといった方策ができないものでしょうか。【教員，社会科学，国立大学】

電子ジャーナルについては，現状のサービスを継続して欲しい。図書館内からのプリントサービス

があるとよい。書庫は古典的文献を充実させて欲しい。閲覧，勉強，研究会等のハード面でのサービスを向上させて欲しい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルに限らず，蔵書を pdf で閲覧できるようになれば便利。もちろん静かで書籍を広げられる環境は残して欲しいですが…。【大学院生，化学，国立大学】

電子ジャーナルに対応していない古い論文誌の保存と複写に特化しても良いと思う。電子ジャーナルと紙媒体との両方を購読するよりは，どちらか一方のみにして閲覧可能な総雑誌数を増やしてほしい。複写の申し込みから発送までの期間を短縮してほしい。複写申し込みのポータルサイトを作成するか，申し込みフォームを統一してほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

電子ジャーナルのように，図書の電子化 (html, PDF)，後オンラインによる閲覧を可能にしてほしい【大学院生，化学，国立大学】

電子ジャーナルの一層の充実を望む【教員，農学，PULC】

電子ジャーナルの閲覧できるタイトル数を増やして欲しいです。【大学院生，医歯薬学-医学，PULC】

電子ジャーナルの閲覧可能範囲（ジャーナル数）については，ある程度満足できる。論文検索はほとんど Pubmed からなので，他に良いものがあれば，ぜひ具体的にこの辺が良いなどをつけて紹介してもらえるとありがたい。【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルの価格の高騰が問題。価格を考慮せずに，タイトル数が多ければ良いサービスを提供しているという，短絡的な思考から脱却してほしい。【教員，総合領域，国立大学】

電子ジャーナルの各部局に対する費用負担が非常に大きいので，大学である程度の費用負担をお願いしたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルの拡充も重要であるが，冊子体がどんどん購読廃止になっていくのは良くない。【教員，化学，国立大学】

電子ジャーナルの拡充をお願いします。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルの契約を増やしてほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルの契約雑誌やバックナンバーをもっと増やしてほしい。【大学院生，医歯薬学-医学，国立大学】

電子ジャーナルの契約数を増やすとともに，矢張り従来の紙媒体の雑誌も保管して欲しい。【大学院生，生物学，国立大学】

電子ジャーナルの検索機能を強化してほしい【大学院生, 工学, 国立大学】

電子ジャーナルの使い方や図書館での論文や本の取り寄せ, コピーの仕方などを知らない学生が多いようです(ほとんどの場合 Google Scholar ばかり利用している)。各自のパソコンからの電子ジャーナル利用を含めた分かりやすい図書館の利用の仕方のマニュアル(PDFやPPTなど)があると良いと思います。PPTであれば安全教育にあわせて研究室員に講義することも出来ますので助かります。【教員, 化学, 国立大学】

電子ジャーナルの充実【大学院生, 農学, 国立大学】

電子ジャーナルの充実, 保有図書の外部コンピュータからの検索機能などが必要と考えます。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

電子ジャーナルの充実と本の内容の検索【大学院生, 工学, 国立大学】

電子ジャーナルの充実を是非お願いします。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

電子ジャーナルの数やその検索機能はいまやすごく便利になったと思うが, それを十分に使いこなしている人は一部の人で, 特に研究室の学生などは使い方がわからないためにただ論文を電子媒体で見られるだけと思っている人が多いと思う。そこで図書館が主導してそのような検索機能の使い方などの講習を開催してもらえるとありがたいと思う。その際にも文系と理系, 理系のなかでも生物系と化学系など, 専門によって見たい論文や目的も違うと思うので, そういった専門分野ごとに講習を開いてもらえれば良いと思う。【大学院生, 化学, 国立大学】

電子ジャーナルの促進を希望する【教員, 生物学, 国立大学】

電子ジャーナルの登録数が少ない。【教員, 数物系科学, 国立大学】

電子ジャーナルの導入を促進していくことは, 今後, 非常に重要だと思うが, 印刷媒体のような使い勝手(一歩性など)に近づけるように機能充実も図るとともに, それまでは予算的に可能な範囲で印刷媒体と併用していくことが必要ではないかと思う。【教員, 社会科学, PULC】

電子ジャーナルの普及により, 図書館の役目も少し変わらないといけないかもしれませんね。情報を発信するような形に変えていく必要があるかもしれません。【教員, 農学, 国立大学】

電子ジャーナルの普及により一層努めてほしい。ただし, 場所としての図書館が不要なわけではなく, 教科書的な本や読み物的な本を中心にいつでも利用しやすい場所にしてもらいたい。【大学院生, 総合領域, PULC】

電子ジャーナルの利用は研究教育上、必須です。したがって、これを抑制する方向での制度を作  
ることは本来の目的に逆行することになります。いつでも、どれだけでも、無料で、自由に使えるよ  
うな支援体制の構築に取り組んでいただきたいと思います。【教員, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

電子ジャーナルの利用方法についての説明が置いてあると良いですね。(あるいはあっても気付いて  
ないだけかもしれませんが)【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

電子ジャーナルはものによっては使いづらいので、詳細な説明書を製作して欲しい。【大学院生, 社  
会科学, PULC】

電子ジャーナルは迅速に閲覧できるので、積極的に利用したく、無料で利用できるようなサイトが  
存在することに、感謝している。ただ、論文検索の初心者にとっては使いにくい場合が多いため、  
特許庁の特許検索ページのように、「初心者向け簡易検索」と「上級者向け詳細検索」のようなイン  
ターフェイスがあるとよいと思う。【大学院生, 総合領域, 国立大学】

電子ジャーナルは是非、充実してほしい【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

電子ジャーナルは昔に比べてずいぶん使いやすくなりました。図書館の担当の方々に感謝します。  
【教員, 数物系科学, 国立大学】

電子ジャーナルは大変有用なので、これからも続けていって欲しいです。宜しくお願いします。【教  
員, 生物学, 国立大学】

電子ジャーナルは非常に使いやすく、XX 大でアクセスできる冊子の豊富さ・充実度にだいぶ満足  
している。ぜひ継続をお願いします。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

電子ジャーナルは必要だが、従来の書籍としての雑誌の講読、蔵書もぜひ続けて欲しい。【教員, 医  
歯薬学-医学, 国立大学】

電子ジャーナルは便利だと思います【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

電子ジャーナルは便利であるが、冊子媒体の重要性、必要性は以前と変わらないと思う。予算上の  
理由から冊子購読数が減少傾向にあるが、「知」を集積する努力そのものが、大学の水準を向上させ  
ることにつながるはずであり、従来通りのサービスが続けられるような努力をして欲しい。【教員,  
化学, 国立大学】

電子ジャーナルも含め、所蔵するコンテンツの充実(例えば、孫引き論文の入手に苦勞しないで済む)  
【教員, 工学, 国立大学】

電子ジャーナルをもっと充実させて欲しい。特定の研究室や分館が所持しているのを借りに行くの

は手間がかかる。【大学院生, 生物学, 国立大学】

電子ジャーナルを充実させてほしい【教員, 工学, 国立大学】(ほか2名)

電子ジャーナルを図書館で契約するのはよいが, 自分の分野に有益なジャーナルについての契約がなされなければ意味がない。組織に所属する研究者の意見を反映しながら契約してもらえるとよいと思う。研究室の学生は電子ジャーナルの利用に慣れていないため, リファレンス部門を手厚くして頂いて, 学生の論文検索の支援等で, 個別の研究室との連携を図ってもらえるとよいと思う。【教員, 総合領域, PULC】

電子ジャーナルを増やしてもらおうと同時に紙媒体の購読量はあまり減らさないでほしい。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

電子ジャーナルを中心に, 施設にない雑誌などの取り寄せや環境の整った読書の間を提供すること。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

電子ジャーナルを利用できる雑誌の種類を増やして欲しい。【教員, 工学, 国立大学】

電子ジャーナル以外で, 蔵書の検索システムが使いにくい。もっと簡単に使えないか。書籍がなかった場合の取り寄せ, コピーの希望など手間と時間がかかる。図書館は入館日, 入館時間の範囲でサービスが限られている。電子システムの重要度がますます高まるなかで, 利便性の更なる向上が望まれる。【教員, 数物系科学, 国立大学】

電子ジャーナル化されて, 雑誌を見るために図書館に全く行かなくなった。図書館のあり方を考えなくてはいけないだろう。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

電子ジャーナル化されて出版物を購入することが減っていく現状はちょっと悲しいのでやはり印刷物もそろえておいて欲しい。【教員, 農学, 国立大学】

電子ジャーナル契約料の年次的な増額を行っている出版社側の横暴に対して, 世界の大学図書館が一致して対処して頂きたい。【教員, 化学, 国立大学】

電子ジャーナル全盛だが, 図書館には冊子体を残してほしい。【教員, 工学, 国立大学】

電子ジャーナル等に限って, 図書館同士の連携で一括利用が可能となるようなシステムの構築はできないだろうか。法的な問題や近年の学術雑誌高騰の問題はあるだろうが, 研究者にとって学術論文の入手可能性は最も重要な条件となる。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

電子ファイルは便利さや速報性に置いて極めて有効と思われる。一方, 知的財産という観点から, 後の世に残すために何らかの形で図書館が学術文献を保有することが必要と考える。また, 学術情



報も多様化し、動画や音声の形で公開されることもあるので、かつての計算機センターと共同して情報メディアを総合的に管理しユーザーに提供する機関として図書館が機能することが望まれる。

【教員，数物系科学，国立大学】

電子化が進むことを望みます。しかし、冊子体がなければ、契約が終了した際に論文を見ることができなくなってしまうのがネックだと思います。また図書館などですぐに出力サービスが受けられるとうれしく思います。【教員，工学，国立大学】

電子化された書類は(一旦電子化されてからは)劣化もなく管理も容易なので、古い書類で比較的閲覧頻度の高いものは、積極的に電子化して欲しいと思います。【教員，工学，国立大学】

電子化に走るのではなく、書籍も怠らずに備えてほしい。【教員，人文学，国立大学】

電子化に対応していただけてありがたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子化は、便利さの点で非常に有益である。しかし、利用者が特定できる形にすると、誰がどの文献を読んだかの情報を収集・管理できることになり、思想・信条の自由を害することに繋がりがかねない。サービス接続のための個人認証と、サービス利用とを切り離すシステムの構築が、ぜひとも必要と考える。【教員，社会科学】

電子化は避けられないが、冊子体も必要です。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子化を進めてほしい【大学院生，化学，国立大学】

電子化を進めることで、省スペースかつ、利用効率をあげていくべきである。【大学院生，工学，国立大学】

電子教科書を自宅や外出先から使えたと助かる【教員，医歯薬学-医学，PULC】

電子決済による論文または e-book を校費で支払いたい【教員，数物系科学，国立大学】

電子辞書とそれがない古い本の展示をお願いしたい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

電子情報で管理し、自由なデータの共有を行う。【大学院生，化学，国立大学】

電子情報媒体はなくてはならないものになってしまった昨今図書館の論文取り寄せのサービスに紙媒体+電子（スキャン）情報を提供してほしい。【大学院生，化学，国立大学】

電子的に各人が調査できるようになったのが、最近のトレンドで、非常に好ましいが、調査に不備（検索用語の立て方が拙くて）がある反面、アナログではありますが、専門家が漏れの無いように

検索システムを動かし、その結果を受けて、文献コピーする方法は、時間はかかりますが、漏れは少ないです。電子化に伴い、人を削減していくのは、世の中の動きかもしれませんが、図書館の人は、漏れの無い検索技術を磨いて頂くことが重要であり、大学の中で、活用する動きが出るのが好ましいです。大学人が「文献調査に時間をかける」というには、読んで同行を把握することに主眼が置かれるべきで、文献検索やコピーに時間をかけることではありません。【大学院生, 工学, 国立大学】

電子媒体, 印刷媒体を問わず, より多くの種類の, 最新の論文雑誌が入手できるようになって欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

電子媒体が普及し, 印刷物の利用が減少している現代において, 図書館の資料提供形態にも改善が必要になってくると思う。場所をとり, 重量のある印刷物のスリム化が, これからまず行われていくのだろうと思う。そんな中で, 図書館という場所が新たな付加価値を得るには, どのようなことが必要かを考えていく必要があると思う。【大学院生, 工学, 国立大学】

電子媒体が普及するにつれ, 「新しい情報を入手する場所」というより「古い文献・希少な文献の在り処」としての図書館の役割が増していくように思う。そのような文献にアクセスしやすくしてほしい。特に, 古い文献・希少な文献が多い書庫へ立ち入ることが出来る身分が限られている場合があるが, これは管理を工夫して緩和してほしい。【大学院生, 人文学, 国立大学】

電子媒体は増加の傾向にあると思うが, 印刷物も重要である。雑誌を「ぺらぺら」して目に着いたものを調べるとするのは, アナログ的だが, 効果的であると考えている。【教員, 工学, 国立大学】

電子媒体を充実させてほしい。【教員, 社会科学, PULC】

電子版が存在しなかったときに, 紙媒体のコピーではなく, 電子版の LAN での配信をして下さると簡便で, 時間の短縮になり良いと考えられる。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

電子版の雑誌を購入すると印刷冊子体のほうを中止してしまうことがあるが, そうすると電子版を購読停止するとなにも残らなくなる可能性がある。電子版とともに印刷冊子体のほうもぜひ継続してもらいたい。【教員, 社会科学, PULC】

電子版の充実は時代の流れで必要だし結構だが, 従来からの印刷体雑誌や図書館の閲覧サービスは図書館の基本として続けて欲しい。また, 論文や図書館の複写サービスや電子版の検索サポートなど利用者が欲しい論文を探し出すサポートはこれまで通り継続して欲しい。【教員, 工学, 国立大学】

土日, 祝日の開館時間をもっと延ばして欲しい。無理であれば, 自宅からオンラインで利用できるコンテンツをもっと増やして欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

土日にレファレンスサービスをしてほしい。【その他, 社会科学, PULC】

土日祝日も，なるべく平日と同じように開館して欲しい。【教員，社会科学，国立大学】

XX 大学としての図書，学術雑誌の種類を確保して欲しい。インパクトファクターの高い雑誌は，基本的に全て電子か冊子にて提供して欲しい。【教員，工学，国立大学】

XX 大農学部図書館の本館を早く改築してほしい。現在の別館のみの利用では狭すぎてほとんど使えない。XX 大附属図書館は，図書の場所がどこにあるかを探すのがとても大変。もっと探しやすい配置や模式図を作してほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

XX 大農学部図書館は，耐震性に問題が見つかったため，現在サービスが限定されている。問題発覚直後に比べてだいぶ改善されたが，困っている。早く何とかしてほしい。その他の図書館も耐震性には気をつけましょう。まる。【教員，農学，国立大学】

XX 図書館が工事のため丸一年，一切のサービスを停止しているが，今後は工事中であっても，多少，手続きに時間がかかってもいいので，サービスを停止しないでほしい。【大学院生，複合新領域，国立大学】

XX 大学図書館は夜間も入館でき，いつも大変助かっております。もし可能なら，館内での文献の複写がもっと簡単に行えると助かります。私は理学部所属ですが，XX 図書館で文献複写を行おうとすると，あらかじめ図書コピー用の予算を預けておかねばならないようで，その場で現金決済での複写は断られてしまいました。その時はXX 分館で複写依頼を出して取り寄せていただきました。緊急に必要なこともあるので，その場での現金決済ができるようになると大変助かります。【教員，数物系科学，国立大学】

当大学の図書館は，他大学，他機関への文献複写の依頼について迅速に対応してくれる。WEB 上で，全ての学術雑誌を利用できない状況下では，今後も，このようなサービスが重要であると考えます。【教員，工学，国立大学】

当方の図書館は，電子化も今ひとつ遅く，注文も手書きで注文なので…。もう少し学生が研究室で直接論文を入手しやすくしてほしい。【大学院生，医歯薬学-医学，PULC】

特にオンラインジャーナルの充実に関心を入れて欲しい。【大学院生，工学，国立大学】

特になし。個人的経験から言っても，研究予算がある程度ある教員よりも，大学院生の声を良く聞いてほしい。そちらに，本当のニーズがあるような気がする（特に文系の場合）。【教員，社会科学，国立大学】

特になしそんなに急いでもしょうがないじゃないか【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

難しいと思いますが、全国一律のサービスが展開されるといいと思っています【教員, 化学, PULC】

難しい問題だと思います。【その他, 医歯薬学-医学, PULC】

二号館, 書庫の利用時間の延長【教員, 人文学, 国立大学】

日中は勤務があつて図書館になかなか行けないので, 時間外に文献の取り寄せの申し込み書を入れるポストあるいはインターネットのサービスがあると助かります。【その他, 医歯薬学-医学, 国立大学】

日本語の雑誌の文献(本文)もオンラインで引けるようにしてほしい【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

日本語の知的資産を増し, 発進力を高めることが求められている。教科書レベルよりも進んでいて深い, 若者がそれぞれの分野の全体像を概観でき, 自分の知の位置づけができるような, 信頼の置ける日本語の総説やガイドブックがもっと必要なのではないか。【教員, 医歯薬学-医学, 国立大学】

日本語版の Nature のサイトを閲覧できるようにしてほしい【大学院生, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

日本人は一般に, 司書についてその業務内容などを知らなさ過ぎるのではないか。ただのお手伝いおばさんぐらいにしか捉えていないように感じる。もっと専門的知識を持った人材であることをアピールし, レファレンスのコーナーを充実させ, この職業を社会に認知させることに努めたいかがかと思う。よく図書館で「〇〇という本はありますか?」と聞くと, 「OPACで調べられましたか?」と言われるが, OPACの使い方を教えてくれるのはうれしいが, 探すのはあんたの仕事じゃないの?という気もする。カードでの検索にしてもしかり。これは司書の問題であるよりも, 司書を雇う側の雇用条件の問題だろうという気もする。【大学院生, 社会科学, 国立大学】

日曜日, 祝日も開館してほしい。【大学院生, 化学, PULC】

入荷した書籍をメールで流す等, 積極的に利用者にもリソースを教えていただけるとより使いやすくなると思います。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

入手困難な論文を図書館を通して, e-mailなどで入手できるようにしてほしい。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

年代的に古い雑誌の電子化も早く進めてほしい。【その他, 工学, 国立大学】

XX 図書館は耐震構造の問題から建物への立ち入りが制限され使いにくくなりました。図書館という施設は, 学生が勉強し, 研究を進める上で重要な施設です。早急に立て替え, 補強され以前のように入力できるようになることを希望します。【大学院生, 生物学, 国立大学】

XX 図書館や医学部図書館など早く復旧してほしい【大学院生, 医歯薬学・薬学, 国立大学】

XX 図書館の現状は早急に改善されるべき。入館できないなんて。他学部と同等の図書館運営は求められて然るべきだと思います。【大学院生, 農学, 国立大学】

XX 図書館の出納願いをネットワーク上から出来る様にして欲しい。今の状況はあまりに不便。【大学院生, 工学, 国立大学】

XX 図書館を, もとどおりに開架してほしい。【大学院生, 農学, 国立大学】

XX 図書館を早く直してほしい。【大学院生, 農学, 国立大学】

廃刊になった本などを所蔵していたりするため非常にありがたく, 利用させていただいています。  
【大学院生, 工学, PULC】

博士論文の閲覧が自由にできるようにして欲しい。(現在は事前予約が必要になっている。)【大学院生, 社会科学, PULC】

XX キャンパスには付属図書館がないため, 大変不便です。XX 分館に行くにはお金も時間もかかります。学生が学術雑誌の論文や図書をもっと利用しやすいように改善していただけたらと思います。  
【大学院生, 生物学, 国立大学】

XX 図書館がやっている, e-DOS のようなサービスを全部の図書館でやって欲しいです。XX 図書館は, 早く建築基準を満たして, 再開して欲しいです。【教員, 農学, 国立大学】

版元間の囲い込み競争が重複を生み, が電子ジャーナルの普及を逆に阻害している。非アルハベット圏内がほとんどない。世界的な統一機構が必要, ウィキペディアは世界の人が参加している。内容は真偽はともかく, どの言語にも対応している。【教員, 社会科学, PULC】

非常によくやっていただいていると思います【教員, 医歯薬学・医学, PULC】

非常に良いサービスを提供していただいていると思う。難しい事を承知の上で, 学内にない学術雑誌は他大学に文献複写の依頼を行うが, 依頼者がこれを手にするまでの日数が今まで以上に短縮されると大変ありがたいと思う。【教員, 総合領域, 国立大学】

必要な記事をスキャンしてメールに添付し, 有料で提供するサービスがあればよいと思う。印刷媒体の借り主のトレーサビリティを強化し, 書籍・雑誌に書き込み, 破損等を加えた場合の(故意, 事故の場合それぞれ)原状回復を徹底できるようにできればモラルのない利用者から施設のクオリティを維持できるのではないか。【大学院生, 人文学, 国立大学】

必要な電子ジャーナルを発見しととしても、有料のためにアブストラクトしか見れない雑誌があまりに多い。もっと無料で全文を閲覧できるようにしてほしい。【教員，生物学，国立大学】

必要な論文を pdf で入手するための経費を確保してほしい。引用が主たる目的の雑誌は、継続的な購入をやめて、オンデマンドの pdf へ移行してくれれば、購読費の負荷を減らし、利用者の幅広い要望に応えられるように成るかと思います。【教員，生物学，PULC】

必要な論文を Web から登録すると、コピーを医局に届けてくれると便利です。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

付属図書館で購読している雑誌タイトルは、全て電子ジャーナルでも読める (PDF でダウンロードできる) ようにしてほしい。【大学院生，数物系科学，国立大学】

負担金が大きすぎる場合がある【教員，工学，国立大学】

部局間での複写，貸し出しのネットからの受付には大変助かっています。ありがとうございます。  
【教員，工学，国立大学】

複写，借用等が少ない手続きでスピーディー（オンラインで）にできるといい。印刷物もオンラインでアクセスできると、書庫に印刷物を置く必要がなくなるのではないか。【教員，工学，国立大学】

複写サービスをもっとスムーズにしてほしい。代金の支払いをカードで出来るようにしてほしい。  
【大学院生，社会科学，国立大学】

複写サービスをもっと利用したい【教員，生物学，国立大学】

複写にかかる費用をもっと安くしてほしいです。【大学院生，生物学，国立大学】

複写を頼んだ場合，PDF でメールで複写をお願いすることができればと思います。【大学院生，生物学，PULC】

複写依頼した文献の PDF ファイルでの配達サービスを強化していただきたい。【教員，生物学，国立大学】

複写依頼した論文を PDF で受け取りたい。【教員，複合新領域，国立大学】

複数の大学で電子ジャーナルの発行元と共同契約するなどして経費の節減と，契約誌数の増強の両面に力を入れるべき。【教員，数物系科学，国立大学】

分かりやすいwebサイトで、様々なサービスを提供して欲しい。【教員, 生物学, PULC】

分野別 (例えば環境対策・処理技術) に、使い勝手の良い無料検索エンジンの案内をお願いしたい。  
【その他, 複合新領域】

文系のデータベースの充実を望む【教員, 人文学, 国立大学】

文献がオンラインにアップされるまでの期間をもっと短くして欲しい。【大学院生, 工学, 国立大学】

文献コピー依頼したものを、図書館までとりに行くのは面倒。学内便で十分ではないか? 【教員, 生物学, 国立大学】

文献によっては図書館に数十円程度支払わないといけないものがある。ネットでダウンロードできるのに図書館にわざわざ払いに行くのは時間の無駄だし、授業料を払っているのだからお金をこちらに負担させないで欲しい。欲しい文献はどれでも学外からダウンロードできるようにして欲しい。  
【大学院生, 農学, 国立大学】

文献の検索や収集に関して専門的な知識を持つ職員がより多くなるのが好ましい。【大学院生, 社会科学, PULC】

文献の取り寄せをお願いすることがしばしばあるが、図書館に足を運び、いちいち用紙に (文献ごとに1枚ずつの用紙に! 同じことを何度も!) 記入する作業は、とてもアナログで面倒である。オンラインで文献取り寄せの依頼ができるように、是非してほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

文献の所在の管理(特に書庫の文献管理)が適当になっているという印象があります。書庫にあるはずの本がなかったり、全く別の場所にあったりということも少なくありません。これを適正に処理すると大変な労力がかかりそうですが、何とかしてほしいというのも正直な感想です。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

文献の相互貸借は、紙ベースではなく電子ファイルベースにしてほしい【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

文献の複写依頼に対して、紙媒体で郵送するのではなくPDFでinternetを介して送付してほしい。  
【教員, 数物系科学】

文献リストを提出したら、コピーをとって届けてもらえるサービスが有料でもいいから、あれば、本当に助かると思います。ダウンロードできるテキストの中には、印刷があまりクリアに出来ないものもあります。くっきりしてるともっといいのに。【教員, 医歯薬学-看護学, 国立大学】

文献検索に関して、コンピュータ（ソフトも含め）検索のノウハウを定期的に紹介したり、コンピュータ（ソフトも含め）検索の相談窓口（精通した相談員）を配置してほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

文献検索の講習会などは今後とも継続して続けてほしい。また、在籍している大学の図書館には、自分では所在が分からない文献を見つけてくれるエキスパートの方がいるため、非常に助かっている。このように図書館の司書の方が文献や検索についてよく勉強していたり、よく知っていると、本を借りる場所だけではなく、文献検索の相談の場として利用したいと思う。【大学院生，生物学，国立大学】

文献検索の方法や Endnote の講習会など，電子化に向けたサービスを充実させてほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

文献検索はかなり便利になっており，その点では司書に頼ることは少なくなっている。それゆえ，司書に頼る場合は，かなり特殊な資料を求める場合である。特定の分野に精通したレファレンスサービスを望む。【教員，社会科学，PULC】

文献使用時の著作権についての規定が簡単にわかるようにしてほしい。【教員，医歯薬学-医学，国立大学】

文献取り寄せをネット上だけでできたら便利と思う。【大学院生，工学，国立大学】

文献情報の相互貸借がさらに進むことを期待する。【教員，人文学】

文献転写サービスの利用権限が教職員に限定されているので，学生の一部にも拡張してほしい。【大学院生，工学，国立大学】

文献複写がメールで送られてくるので，便利になった。【教員，数物系科学，国立大学】

文献複写サービスなどにより，大学が所蔵していない文献についても，他の機関から郵送などで，すぐに取り寄せることができるようになり，とても便利になった。このような，図書館相互のネットワーク性を今後も高めてほしい。【大学院生，生物学，国立大学】

文献複写サービスにはいつもお世話になっております。手間を減らすためにも，なるべくオンラインジャーナルが利用できるようになってほしいです。予算の問題はありますが。【教員，医歯薬学-歯学，国立大学】

文献複写サービスのオンライン化（論文は紙媒体の廃止，全てPDF化で対応）【教員，複合新領域，国立大学】



文献複写については、インターネットを介して申し込みできるが、書籍の取り寄せはできないので、今後可能であればありがたい。もう一つは、レファレンスカウンターで、文献や書籍1冊ごとに1枚の用紙に書かなければならない現状だが、これは大変疲れる作業で、時間も無駄にしていると思う。一回の申し込みにつき一枚の用紙に書くということであれば、外に頼む機会が多い院生にとっては助かる。【大学院生, 人文学, PULC】

文献複写に関して全国の図書館どうしの間をpdfでやりとりするようにすれば【教員, 工学, 国立大学】

文献複写もpdf等の電子データで迅速に行って欲しい。【教員, 生物学, 国立大学】

文献複写を紙媒体ではなくPDF等の電子ファイルで行ってほしい。資源の節約にもなると思いますが。【大学院生, 工学, 国立大学】

文献複写を自分で他大学の図書館に依頼できるようになると便利だと思います。さらに、それがPDFファイルで直接手に入れられるようになると大変便利だと思います。【大学院生, 化学, 国立大学】

文献複写依頼したものが来ない場合が多いので、そういうことを無くしてほしい。【教員, 工学, 国立大学】

文献複写依頼をした際、届いた論文のコピーがずれていることがある。また送料を節約するためのなのかもしれないが、論文のコピーを小さく折りたたんで発送されることがある。もう少し綺麗な状態で論文を受け取りたい。【大学院生, 社会科学, PULC】

文献複写請求の際、相手先がオンライン雑誌を持っている場合、PDFで送って欲しい。メールアドレスに直接。【大学院生, 数物系科学, PULC】

閉館時間の延長。土日でも開館してほしいです。【大学院生, 農学, 国立大学】

閉館時間や休館日が多い。せめて学生証で入れるなど時間外も気軽に利用できるようにしてほしい【大学院生, 医歯薬学-薬学, 国立大学】

米国の図書館に比べ、日本の大学図書館は貧弱である。特に本学（公立）では首長はじめ市幹部の見識のなさで、図書費まで一律にシーリングをされてしまい、購読雑誌数が激減という恥ずかしい状況である。知的な財産に対しての価値をわかる方が自治体、国の運営をされることを望みます。また、出版社側も非常識に高い（どう考えても不当な）雑誌の価格をつけていることもあり、全体として適正な価格の調整なども今後必要と思います。その意味で大学間でコンソーシアムなどを形成し、消費者側も結束する必要性もあるかと存じます。【教員, 医歯薬学-医学, PULC】

便覧、基礎データ集など基本的データの収集、図書の充実をお願いしたい。【教員、化学、PULC】

便利に使っています。複写のシステムがやや煩雑です。雑誌名などを書く必要は無いと思います。

【大学院生、生物学、国立大学】

豊富な品揃えをしてほしい（雑誌に限らず教科書等も）。【教員、総合領域、国立大学】

望むならば、異会社間を横断した（分野ごとでの）電子ジャーナルの検索機能の確立（もしも、既にあるようでしたら済みません）。【教員、化学、国立大学】

膨大な作業になると思いますが、やはり昔の論文などを電子化（PDFなど）して、データベースにのせていただければ、研究者にとって極めて役に立つものと思います。【教員、医歯薬学・歯学、国立大学】

膨大な情報を絞り込むためのノウハウの提供【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

僕個人は現状で満足しています。【大学院生、医歯薬学・医学、国立大学】

本、雑誌を保管する場所ではなく、勉学のためのスペースを提供する場になるのでは。【教員、化学、国立大学】

本のリクエスト（特に洋書）の購入、納入をもっと迅速に行ってほしい。【教員、化学、国立大学】

本の電子化を進めて研究室からでも閲覧できるようにしてほしい。【大学院生、生物学、国立大学】

本学が購入している e-Journal を自宅等の学外からも閲覧できるようにしてほしい。【教員、生物学、国立大学】

本学のサービスについては、今のところ特に不満などはありません。【教員、化学、国立大学】

本館2号館や書庫の貸し出し時間を拡大して欲しい。【教員、複合新領域、国立大学】

XX 地区内の他の図書館の書物をコピーしたい場合に、現物を最寄（いつも利用する図書館）まで取寄せていただけるようなサービスがあれば大変ありがたいです。【大学院生、農学、国立大学】

本大学の図書館サービスは親切・丁寧でよいと思う【教員、医歯薬学・医学、国立大学】

毎年更新のデータベースも入れて欲しい。【教員、人文学、PULC】

満足しています【大学院生、工学、PULC】（他1名）

無人でも構わないので、セキュリティーを充実させた入退館管理、図書持ち出し管理により夜中や休日でも 24 時間使えるように（一部の図書室では可能だが、医学部図書館等大きなところでは不可なので）していただければ助かります。【大学院生，医歯薬学-薬学，国立大学】

無線 LAN で利用していると、電子ジャーナルの種類によってはダウンロードできないときがあり不都合を感じるがあった。例えば、1950 年以降は電子ジャーナルになっている雑誌についても、1950 年以前の分も電子化して欲しいと思うことが多々ある。【大学院生，総合領域，PULC】

XX 大からアクセスして閲覧できる電子論文雑誌の数は非常に多く重宝しているので、継続して欲しい。【大学院生，工学，国立大学】

XX 大図書館の電子ジャーナルアクセスサービス（新）のインターフェイスが見つらなくなった。タイトル頭文字ごとの分類が細分化されたため、前より探しづらくなったと思う。以前のラフな分類のページ構成の方が使いやすい。【大学院生，化学，国立大学】

夜間サービスの充実と、古い年代の文献のオンラインサービス利用を切実に希求する。また、データベース質・両共にさらに充実させてほしい(アクセス数制限など)。電子ジャーナルの講読数もさらに増やしていただきたい。【大学院生，化学，国立大学】

郵送料，複写代等がもう少し安くなると助かる。首都圏に集中しているため、情報格差があるのをなんとかしてもらいたい。【大学院生，社会科学，PULC】

様々なサービスをオンラインで提供してほしい。【大学院生，数物系科学，国立大学】

様々な種類の学術文献をそろえて欲しい。【大学院生，化学，国立大学】

様々な専門分野が集合した研究所の図書館には専門分野に関する書籍や雑誌が少ないので、大学の総合図書館に行くか自分で購入するしかない。メインキャンパスがそれほど近くないので頻りに足を運べず、文献複写システムはあるが、書籍一冊などとなると利用しにくいので専門分野の書籍・雑誌を増やして欲しい。【大学院生，生物学，国立大学】

洋書の専門書をさらに充実させていただきたい。【大学院生，工学，国立大学】

洋書や和書などは、現代の科学においても重要である。各分野（研究科等）に必要な書物も整備すべきである。【教員，医歯薬学-薬学，国立大学】

洋図書を豊富にそろえていただきたい。医学関連では医図書まで行かなければならない場合が多々あります。年に 5～10 回は軽く超えるほどです。よろしくお願いします。あと、e-journal で検索できないものを雑誌で閲覧する人が多いので雑誌はなくさないでください。【大学院生，農学，国

立大学】

要望: 図書資料の充実【教員, 工学, 国立大学】

欲しい論文, 資料にアクセスできれば十分です。その欲求が満たされない機会もかなりありますが, 詮無きことです。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

落ち着いて文献を調べる環境の提供【その他, 工学】

利用したいジャーナルについての希望調査を頻繁に行ってもらいたいと思います。【教員, 化学, 国立大学】

利用していたジャーナルが電子ジャーナルとして使えていたはずなのに, 突然利用できなくなったことがある。利用したい電子ジャーナルについての利用者の意見をもっとこまめに取り入れてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

利用している図書館が狭いので, 本が少ないのが残念なところ。本の質と量を確保して欲しい【大学院生, 社会科学, 国立大学】

利用する際の時間的, 空間的負荷が軽くなるので, 電子化に力を入れて欲しい【大学院生, 工学, 国立大学】

利用できる雑誌の種類を増やしてほしい【大学院生, 工学, 国立大学】

利用できる電子ジャーナルの数を増やしてほしい。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

利用できる電子ジャーナルをできるだけ増やしてもらいたい。【教員, 化学, PULC】

利用可能サービスの周知徹底に勤めてもらいたい。【大学院生, 生物学, PULC】

利用可能なサービスへのアクセス方法を多くの学生に周知してほしい。図書館内でのコピー料金を, 各研究棟にあるコピー機並みの費用にしてほしい。機能の充実した新しいコピー機を導入してほしい。【大学院生, 工学, 国立大学】

利用時間を深夜まで伸ばしてほしい。【大学院生, 医歯薬学-医学, 国立大学】

利用停止期間があるときは困るので, できるだけ短くしてください【大学院生, 生物学, 国立大学】

利用年限 (例えば Journal of Solid State Chemistry は vol 114(1995)以降しかPDFが利用できない) の拡大【教員, 工学, 国立大学】

利用方法が煩雑と思うことが多々あります。例えば、ある申請書を提出する場合に、記入する項目の多さなどです。複写の申し込みで、該当部分を記入するように求められますが、その情報がどのように利用されているのか気になります。【大学院生, 工学, PULC】

利用料金を下げてほしい【教員, 化学, PULC】

理系の図書館サービスに関していえば、その存在意義は低下してきていると思います。インターネットからすべてを入手できるようになれば、各研究機関にある必要はないでしょう。【教員, 総合領域, 国立大学】

理系は十分電子化が進んでいるのかもしれないが、文系については、とにかく利用可能なデータベースと電子ジャーナルを増やして欲しい。海外の研究者が2, 3分で入手できるものを入手するのに、図書館間の資料交換などを利用しなければいけないというのでは、本当に嘆かわしい。データベースの契約は大学・学部単位で行われるが、学内に専攻する者の人数が限られている分野では予算上契約が困難となり、そこが最大のネックだと思う。データベース提供会社に働きかけて、個人が研究費などで(少額で)契約できる仕組みか、大学の枠にこだわらず、学会単位などで契約できる仕組みは考えられないものだろうか。【教員, 社会科学, 国立大学】

隣同士の学部間(医学部と歯学部)や、同学部内でも、所蔵している雑誌を取りに行くのは非常に労力がかかるので、そういったやり取りも図書館に任意でお願いできればと思う。【教員, 医歯薬学-歯学, 国立大学】

歴史文献の完備と全米学位論文データベースの導入を期待しています【大学院生, 農学, 国立大学】

論文あるいは出版社を検索する際の速度を早くしてほしい【大学院生, 生物学, 国立大学】

論文がすべて電子化されても、書籍等の図書館しか扱えない重要な仕事は必ずあると思う。経営の合理化等で、図書館の費用が削られているだろうが、がんばってもらいたい。【教員, 工学, PULC】

論文のIF調査, 論文の評価の調査を支援【教員, 総合領域, 国立大学】

論文のpdfをネットから有料でダウンロードしたり、オンライン出版社から本を購入する場合などにクレジット決済が必要であるが、大学でクレジットカードを職員に発行するなど、自分のカードを使わないで校費で購入する方法を確立してほしい。企業などでは、そのようにしているところもある。【教員, 工学, 国立大学】

論文の種類をもっと増やして欲しい。【大学院生, 医歯薬学-医学, PULC】

論文の電子化はかなりのスピードで行われているのであるが、一般図書館の電子化は著作権の問題も

あり、遅れている現状と思われる。しかしながら、図書館利用を現場に行って図書を閲覧する行為と電子的に閲覧する行為は区別がつきにくいと考えます。法整備を含めてこの点を解決できるとより良い図書館サービスとなることが可能と考えます。【教員, 化学, 国立大学】

論文の内容の評価や他の論文との関係など、論文を探す助けとなる機能が充実すると良い。【大学院生, 総合領域, 国立大学】

論文の複写を依頼し、図書館にある場合には当該論文の部分にインデックスの目印をつけてくれるので、とても助かっています。【大学院生, 医歯薬学・医学, 国立大学】

論文を取り寄せした場合に、図書館まで取りに行く必要がないように、すべての取り寄せ論文をPDF化してメールで送って欲しい。【教員, 総合領域, 国立大学】

論文検索・入手はオンラインジャーナルが大変便利である。現在は、オンラインで入手できない論文(古い, Minor)を利用する必要が発生した場合にしつしつ図書館を利用する。論文に関しては、どんどんオンライン化を進めてほしい。一方、学術図書は、その多いページ数を考慮すれば、どうしてもオンラインで印刷するというのも一大作業となるので、図書館を利用したくなる。学術図書の充実やこれに関連したサービス(抽象的で申しわけないけど)を行うことを望む。【教員, 工学, 国立大学】

論文検索サイトに関して、その特長を紹介するコメントをつけてほしい。【大学院生, 化学, 国立大学】

論文検索の方法を教える講習を開いてほしい。【大学院生, 工学, 国立大学】

論文誌が電子化されて提供されるようになってきているので、今後は紙媒体の論文集や書籍をスキヤナーで読み込んで電子化する方向になるように感じる。電子データをどのように蓄積しどのように利用者に提供するか、今後の図書館にはそのための仕組み作りが求められていると思う。【教員, 工学, 国立大学】

論文誌の電子版の契約数を増やして欲しい。【大学院生, 数物系科学, 国立大学】

論文全文の探すことが易くなるように思います。【大学院生, 医歯薬学・医学, PULC】

論文等は特定のキーワードにもとづき探すことが多いため、電子ジャーナルの利用価値が多いですが、書籍は一覧性を重視するので、とくに書籍について図書館の収蔵の拡大を望みます。【大学院生, 生物学, PULC】

論文内容に対する意見, コメント, 解説など, ユーザー参加型の, 知識を共有するための勉強ウェブサイト, 日本の学術の発展を目的に, 日本レベルで運営することを考えてはどうか? 【教員,

生物学, 国立大学】

論文複写の料金を安くしてほしい。1枚40円は高い。【大学院生, 工学, 国立大学】

和文の学術雑誌の電子ジャーナルが普及するとありがたい。【教員, 農学, 国立大学】

和文献のキーワード検索機能を充実させてほしい。【大学院生, 社会科学, 国立大学】